

ファクシミリ通信網サービス利用のための  
技術パンフレット  
(WEB接続編 [1])  
－WEB t o F A X－  
第 7.3 版

NTTコミュニケーションズ株式会社

本資料の内容は、装置の機能追加等により追加・変更されることがあります。

(c) NTTCommunications 2024

- ・ Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Microsoft®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Adobe、Adobe®Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- ・ その他の製品名等の固有名詞は、各メーカーの登録商標または、商標です。
- ・ 本文中の各社の登録商標または商標には、TM・®マークは表示していません。

# 目次

まえがき

## 1 概要

- 1.1 用語の説明
- 1.2 サービスの概要
- 1.3 主なサービス
- 1.4 WWW ブラウザ端末のご利用条件
- 1.5 WWW ブラウザ端末のご利用時の注意点

## 2 WEB t o F A Xサービスにおける条件

- 2.1 WEB画面への入力条件
  - 2.1.1 認証画面
  - 2.1.2 サービス画面
  - 2.1.3 「本文」の入力条件
  - 2.1.4 添付可能なファイルについて
  - 2.1.5 送信内容確認画面
  - 2.1.6 選択グループ情報確認画面
- 2.2 エラー要因

## 3 各種設定変更サービスにおける条件

- 3.1 WEB画面への入力条件
  - 3.1.1 認証画面
  - 3.1.2 パスワード変更サービス画面
  - 3.1.3 宛先リスト確認・登録・削除サービス画面
  - 3.1.4 暗証番号変更サービス画面
  - 3.1.5 着信課金用発信指定テーブル変更サービス画面
  - 3.1.6 I P課金用発信指定テーブル変更サービス画面
  - 3.1.7 受信ファイル種別選択画面
  - 3.1.8 第二認証パスワード用メールアドレス変更画面
- 3.2 エラー要因

## まえがき

エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社（以下、NTTコミュニケーションズといいます）のサービスをご利用いただき、ありがとうございます。

この資料は、NTTコミュニケーションズが提供しておりますファクシミリ通信網サービスについての技術パンフレットです。WEBブラウザのシステムでファクシミリ通信網をご利用いただく際に必要な、WEBブラウザの環境や文書規約等の技術的説明を記載しています。

接続条件等のファクシミリ通信網の詳細な技術情報や、各サービスのご利用方法に関しては、技術資料（TCP/IP 接続編）、技術パンフレット（E-mail 接続編）、およびご利用の手引き等をご参考としてご利用ください。なお、NTTコミュニケーションズはこの資料の内容をもって通信の品質を保証するものではありません。

今後、この資料はファクシミリ通信網のインタフェース条件およびサービス項目の追加、変更に合わせて、予告なく変更される場合があります。

# 1 概要

## 1.1 用語の説明

### ファクシミリ通信

文字、図形等の書画を送受する電気通信をいいます。

### ファクシミリ通信網

ファクシミリ通信用に供するためのデジタル伝送路、蓄積変換装置等からなる電気通信回線設備をいいます。

### ファクシミリ通信網サービス

ファクシミリ通信網を使用して行う電気通信サービスをいいます（公衆ファクスサービスとなるものを除きます）。

### BizFAX スマートキャスト（略称：スマートキャスト、旧称：i F A X）

N T Tコミュニケーションズのファクシミリ通信網サービスのことで、E-Mail と FAX の相互通信を可能にしたネットワークサービスです。

### HTTP (HyperText Transfer Protocol)

インターネットにおいて WWW (World Wide Web) サーバと WWW ブラウザの間で通信するためのプロトコル（手順）です。本サービスにおいては、

WWW サーバ : BizFAX スマートキャスト側

WWW ブラウザ : お客さま側

となります。

### TLS (Transport Layer Security)

国際標準化された暗号プロトコルです。秘密鍵暗号方式と公開鍵暗号方式を組み合わせ、盗聴、なりすまし、改竄等を防止します。

### Cookie

お客さまの WWW ブラウザと WWW サーバの間で通信する際に、お互いに特定の文字列（この文字列を Cookie と言います）をつけて通信する事により、HTTP 通信の連続性を確保する技術です。

### TCP/IP (Transmission Control Protocol / Internet Protocol)

インターネットや LAN におけるコンピュータ間の通信に広く利用されている通信プロトコル（手順）です。

### E-mail

インターネット上で標準的に使用されている方式の電子メールです。SMTP (Simple Mail Transfer Protocol) という手順を用いて送受信されます。

ITU-T (International Telecommunication Union-Telecommunication standardization sector)

国際電気通信連合の電気通信標準化部門のことです。電気通信関連の研究や勧告の策定を行います。1993年の組織改変により「CCITT (国際電信電話諮問委員会)」から改称され、「CCITT 勧告」も「ITU-T 勧告」になりました。

TIFF (Tag Image File Format)

米 Aldus 社が制定した形式の画像ファイルです。

プリンタ出力ファイル

印刷時にプリンタへ出力されるデータをファイルとしたものです。

JPEG (Joint Photographic Experts Group)

ITU-T が定める画像圧縮・伸張方式で、カラー静止画像の圧縮技術の一つです。

Microsoft Word

米 Microsoft 社のワードプロセッサ・アプリケーションソフトです。

Adobe PDF (Portable Document Format)

米 Adobe Systems 社が開発した文書交換フォーマットです。

## 1.2 サービスの概要

BizFAX スマートキャストのWEB接続サービスは、インターネットに接続している WWW ブラウザに表示された画面に、必要事項を入力して頂くことにより、

- ① 画面上に入力された文章や張り付けて頂いた画ファイルを、FAX 画面に変換して FAX へ送信する「WEB to FAX サービス」(図 1.2.1)
- ② 画面上に入力されたデータによって、BizFAX スマートキャストご利用時のお客さま情報の変更が可能な「各種設定変更サービス」(図 1.2.2)

が利用可能です。

BizFAX スマートキャストのWEB接続サービスご利用時には、お客さまがこのサービスをご利用可能かどうか確認させて頂くために、認証画面にてお客さまの BizFAX スマートキャスト利用時のユーザ情報を入力しログインして頂きます。

ログインが正常であれば、各種サービスを利用することが可能となります。これ以降お客さまのユーザ情報を入力して頂く必要はありません。

お客さまの利用される WWW ブラウザ端末と BizFAX スマートキャストの間の通信については、TLS による暗号通信方式を採用しております。お客さまから入力頂いた情報については暗号化されて BizFAX スマートキャストに送信されますので、安心してご利用ください。

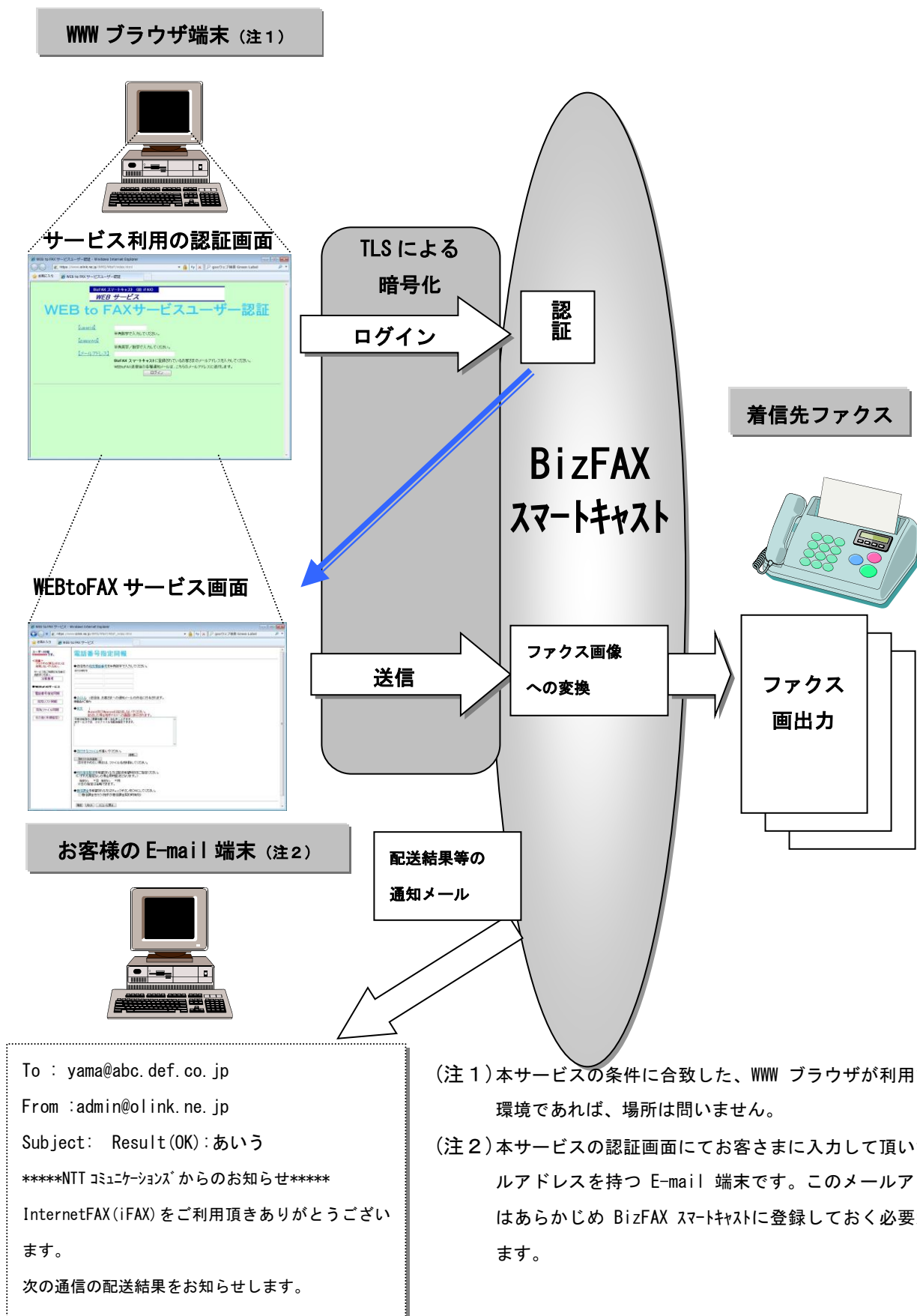
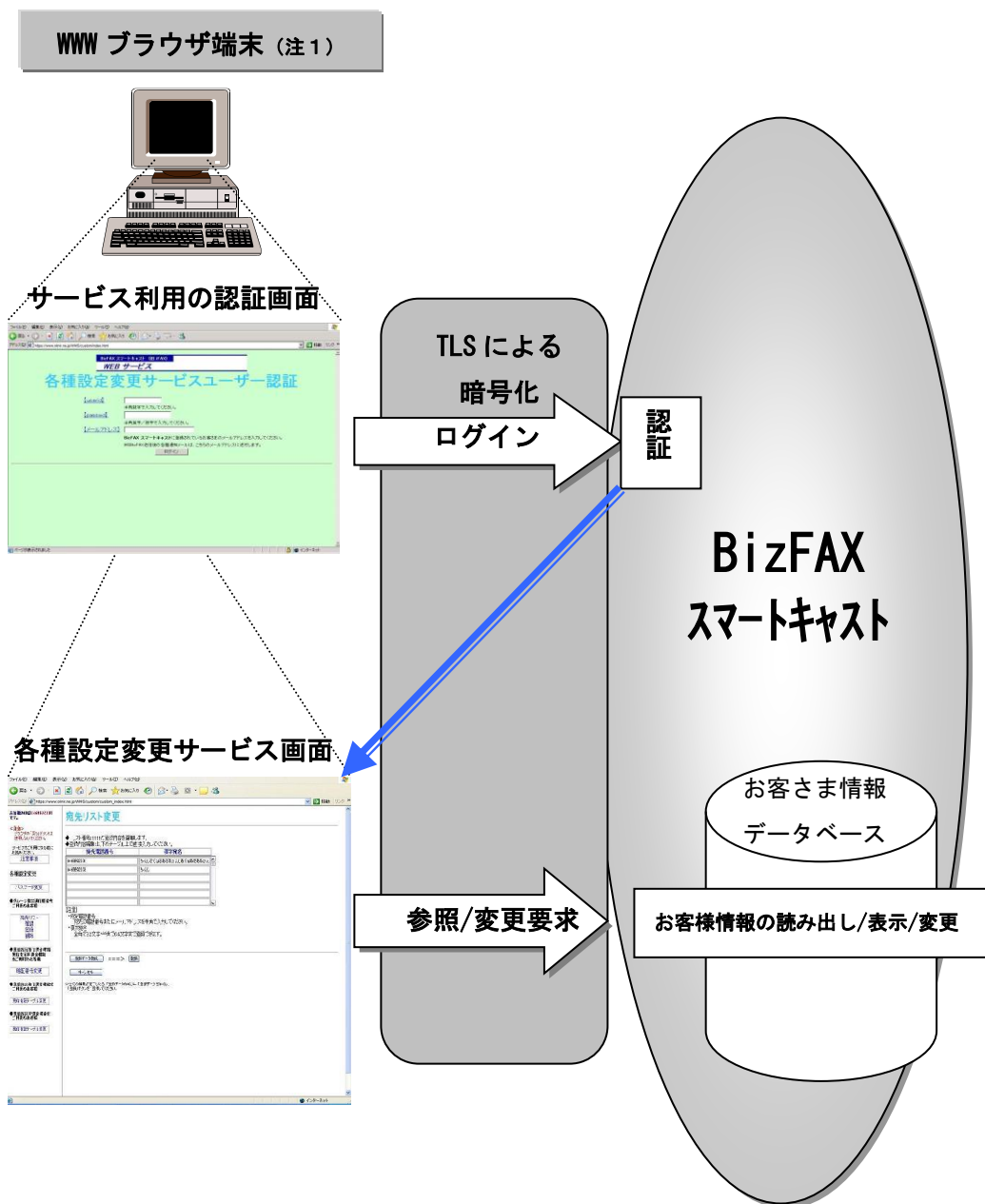


図 1.2.1 WEBtoFAX サービスの通信イメージ





(注1) 本サービスの条件に合致した、WWW ブラウザが利用できる環境であれば、場所は問いません。

図 1.2.2 各種設定変更サービスの通信イメージ

### 1.3 主なサービス

BizFAX スマートキャストのWEB接続にて利用できるサービスの概要を説明します。

#### ① WEB to FAXサービス

##### 【利用可能なお客さま】

- ・ BizFAX スマートキャストインターネット接続型契約者
- ・ BizFAX スマートキャスト閉域接続型契約者

※BizFAX スマートキャストFAX接続型契約者につきましては、このサービスはご利用にはなれません。

※本サービスにおいては、BizFAX スマートキャストご利用時の配送結果等をお知らせする通知メールは、お客さまの BizFAX スマートキャスト利用時にご指定されているメール端末にのみ送信されます。

遠隔地にて本サービスをご利用したい場合は、BizFAX スマートキャストWEBサービス「配送状況ご確認サービス」をご利用ください。

※閉域接続型契約者において本サービスをご利用の場合はインターネットから接続する必要があります。

##### 【基本サービス】

#### ◆ 電話番号指定同報

WWW ブラウザに表示された画面上に、相手ファクス端末の電話番号を入力して頂くことにより最大 10 宛先までのファクス端末へファクス画像を同報配送することができます。

#### ◆ 宛先リスト同報（グループ指定通信機能を使用）

宛先の電話番号と宛名のリスト（あらかじめ BizFAX スマートキャストに登録しておく必要があります）のリスト番号を、WWW ブラウザに表示された画面上に入力して頂くことでファクス端末へのファクス画像の同報配送がご利用いただけます。

1 回の通信で最大 3,000 宛先まで一斉同報が可能です。

※宛先リストを登録する際には、②各種設定変更サービスの宛先リストの確認・登録・削除サービスをご利用ください。

#### ◆ 宛先ファイル同報

あらかじめ、宛先の電話番号と宛名を記述したファイルをお客さまの端末上で作成して頂き、そのファイル名を WWW ブラウザに表示された画面上に入力して頂くことでファクス端末へのファクス画像の同報配送がご利用いただけます。

1 回の通信で最大 3,000 宛先まで一斉同報が可能です。

#### ◆ その他一手順指定

WWW ブラウザに表示された画面上に、BizFAX スマートキャストをご利用するための手順を直接入力して頂くことにより、BizFAX スマートキャストのあらゆるサービスがご利用に

なれます。

#### <オプションサービス>

※オプションサービスは、以下の基本サービスの画面上に入力項目が用意されています。

- ・ 電話番号指定同報
- ・ 宛先リスト同報
- ・ 宛先ファイル同報
- ◆ 時刻指定配送  
WWW ブラウザに表示された画面上に、送信時刻から 96 時間までの範囲で日付／時刻をプルダウンにより指定入力して頂くことにより、指定された時刻に BizFAX スマートキャストから同報配送を開始します。  
昼間の間に WEB t o F A X サービスで送信しておき、実際に FAX へ配送するのは夜間等というご利用法が可能です。
- ◆ 着信課金配送  
WWW ブラウザに表示された画面上にて、「着信課金」ボタンをチェックして頂くことにより、該当の WEB t o F A X サービスは相手端末に課金されます。  
※ただし、相手端末があらかじめ BizFAX スマートキャストの着信課金契約を行っている必要があります。

## 【基本機能】

- ◆ 日付発番付加  
配送する FAX 画面の各ページ最上段、又はメール本文先頭部分に、発信者情報（メールアドレスまたはユーザ ID）を記載します。
  
- ◆ 漢字宛名付与  
宛先リスト同報、宛先ファイル同報を利用されたとき、配送する FAX 画面の 2 段目左端に漢字表記の宛名を記載します。宛名は発信されるお客さまにて自由に設定することができます。
  
- ◆ 自動再呼  
宛先 FAX がお話し中等で送信できなかった場合、自動的に送信をリトライします。
  
- ◆ 通知メール返送  
サービスの受付、配送結果のご案内等を発信者に電子メールで通知します。お客さま側のメールサーバ瞬断等、一時的な要因で通知メールをお届けできなかった場合、自動的に再度、通知メールをお送りします。



(テスト送信機能・ファクシミリ案内機能・OCR機能はPDF受信の対象外です)  
本サービスはインターネット接続型・閉域型サービスをご契約いただいたお客様のみご利用いただけます。

- ◆ 第二認証パスワード用メールアドレス変更

第二認証パスワード送付先メールアドレスの変更が可能です。

このサービスは、第二認証をご利用のお客様に限ります。

#### 1.4 WWW ブラウザ端末のご利用条件

BizFAX スマートキャストのWEB接続をご利用する際の、お客様の WWW ブラウザ端末のご利用条件を以下に記述します。

##### 1. パソコン動作環境

・ OS : Windows 11

※他のOSでの動作は保証しません。

##### 2. 動作確認済みブラウザ

OS	ブラウザ
Windows11	Microsoft Edge

本サービスは、セキュリティ確保のため暗号通信方式を採用しております。お客様の WWW ブラウザで TLS1.2 が使える設定および、サーバ証明書のハッシュアルゴリズムである SHA2 への対応が必要となります。詳細は各ブラウザソフトのヘルプを参照してください。

本サービスでは、お客様の WWW ブラウザと BizFAX スマートキャスト側 WWW サーバ間での通信を一連的に管理するため、Cookie を利用しております。

お客様の WWW ブラウザで Cookie が使える設定が必要となります。

詳細は各ブラウザソフトのヘルプを参照してください。

(ブラウザのデフォルト設定環境では Cookie は使用可能となっています)

## 1.5 WWW ブラウザ端末のご利用時の注意点

BizFAX スマートキャストのWEB接続をご利用する際、ブラウザ付属の「戻る」(「B a c k」)ボタンは使用しないでください。使用された場合お客様の入力して頂いた内容が正常にBizFAX スマートキャストに送信されない場合があります。

サービスご利用時のメニュー画面にて「注意事項」を用意しております。こちらには、サービスご利用時の注意点・不具合情報等を記載しております。情報については随時更新しておりますので、サービスを利用する前に必ずご覧いただけるようよろしくお願いします。



## 2 WEB to FAXサービスにおける条件

### 2.1 WEB画面への入力条件

WEB to FAXサービスにおいて、お客さまの WWW ブラウザ上に表示されるサービス画面に、入力していただく各項目の条件について示します。

#### 2.1.1 認証画面

お客さまの WWW ブラウザに表示される認証画面のイメージを、図 2.1.1.1、図 2.1.1.2 に示します。

認証画面で入力して頂く内容については以下の通りです。

項番	項目名	内容	入力条件	備考
①	<u>userid</u>	BizFAX スマートキャスト契約時に付与される番号	半角数字 10 桁で入力してください。	
②	<u>passwd</u>	BizFAX スマートキャスト契約時に提供されるパスワード	半角英字／数字で入力してください。(6 桁～8 桁)	入力して頂いた内容は画面には表示されません。 (*で表示)
③	<u>メールアドレス</u>	BizFAX スマートキャスト契約時に申請して頂いたメールアドレス	半角文字にてメールアドレスをフルドメインで入力してください。 例) <a href="mailto:yama@abc.def.jp">yama@abc.def.jp</a> (最大で半角 253 文字まで入力できます) メールアドレスに <u>ワイルドカード (*)</u> 等規定外の文字は使用できません。(注 1)	本項で入力して頂いたメールアドレスは、お客さまへ通知メールを送付する際の送り先となります。通知メールについては、技術パンフレット (E-mail 接続編) 4. 3 項を参照してください。
④	<u>第二認証パスワード</u>	第二認証パスワード用メールアドレスに送信されるパスワード	半角英字／数字で入力してください。(12 桁)	第二認証をご契約いただいているお客様のみ入力が必要となります。  第二認証パスワードは有効期限が設定されているため、期限内に入力を行ってください。  所定回数入力を誤った場合、ログインがロックされます。その場合、一定時間後に再度ログインを行ってください。  入力して頂いた内容は画面には表示されません。 (*で表示)

(注 1) RFC#822 条項で規定されている禁止文字をメールアドレスとすることはできません。本サービスで利用できない文字は以下のものとします。

(	)	<	>	,	;	'
:	¥	“	[	]	*	

[注意] 網掛けの文字 (アスタリスク/アポストロフィ) については RFC#822 条項上メールアドレスとして用いてよい文字ですが、BizFAX スマートキャストではご利用になれません。

BizFAX スマートキャストをご利用の際は、この文字を使用していないメールアドレスでのご利用をお願いいたします。

上記入力条件に合致しないものを入力された場合、画面上にエラーが表示され、再度入力を促します。エラーの表示内容については、2.2項を参照してください。

なお、各入力項目の表題部分は、入力条件の説明等を記した「ヘルプ画面」へリンクしております。ご利用時にご不明点等ございましたら、「ヘルプ画面」を参照ください。

BizFAX スマートキャスト (旧 iFAX)  
WEB サービス

# WEB to FAXサービスユーザー認証

【userid】  ①  
半角数字で入力してください。

【passwd】  ②  
半角英字 / 数字で入力してください。

【メールアドレス】  ③  
BizFAX スマートキャストに登録されているお客様のメールアドレスを入力してください。  
WEBtoFAX送信後の各種通知メールは、こちらのメールアドレスに送付します。

図 2.1.1.1 WEBtoFAX 認証画面

BizFAX スマートキャスト (旧 iFAX)  
WEB サービス

# WEB to FAXサービスユーザー認証

お客様の第二認証パスワード用メールアドレスへ送信された  
第二認証パスワードを確認し、以下に入力してください。

【第二認証パスワード】  ④

図 2.1.1.2 WEBtoFAX 第二認証画面

## 2.1.2 サービス画面

お客さまの WWW ブラウザに表示されるWEB t o F A Xのサービス画面のイメージについて、

- ・ 電話番号指定同報 図 2.1.2.1
- ・ 宛先リスト同報 図 2.1.2.2
- ・ 宛先ファイル同報 図 2.1.2.3
- ・ その他一手順指定 図 2.1.2.4

にそれぞれ示します。

各サービス画面で入力して頂く内容については以下の通りです。

項番	項目名	内容	入力条件	備考
①	<u>宛先電話番号</u>	送信したい相手のファクス番号を直接入力 (電話番号指定同報時)	半角数字で入力してください。最大10件まで入力できます。 ※ハイフン等は使用しないでください。 例)0311111111	最大18桁(国際指定)までで指定できます。
②	<u>宛先リスト番号</u>	送信したいグループのリスト番号を直接入力 (宛先リスト同報時)	半角数字4桁で入力してください。 最大10件まで入力できます。	
③	<u>宛先ファイル名</u>	あらかじめお客さまの端末上で作成して頂いた“宛先ファイル”のファイル名 (宛先ファイル同報時)	ファイル拡張子は、.txt、.TXTのみ有効です。 宛先ファイルの書式に従ってれば、ファイル名は「_address.txt」以外でも利用できます。	宛先ファイルの作成方法は、技術パンフレット(E-mail 接続編)4.2.4項を参照してください。  また、宛先ファイルの作成方法は、BizFAX スマートキャストホームページ上の「ご利用の手引き」にも記載されております。「宛先ファイル同報サービス」ページよりリンクを張っておりますのであわせてご確認ください。
④	<u>ダイヤル手順</u>	BizFAX スマートキャストをご利用する際のダイヤル手順を直接入力 (その他一手順指定時) ※“@olink.ne.jp”は入力不要	半角文字で入力してください。 (最大で半角241文字まで入力できます)	ダイヤル手順については「BizFAX スマートキャストご利用の手引き」を参照してください。
⑤	<u>タイトル</u>	本通信のタイトルを入力 (注意1)	「US-ASCII」および「JIS X 0208-1983」で規定された領域の文字が入力可能です。 最大で半角255文字まで入力できます。	省略可

⑥	<b>本文</b>	直接入力して頂いた文章が相手ファクスへの配送時、1頁目として出力されます。	入力条件は 2.1.3 項を参照してください。	省略可 (注意2)
⑦	<b>添付するファイル</b>	ファイルを指定して頂くことにより、相手ファクスにそのファイルがファクスメージに変換されて出力されます。  ※添付可能なファイルについては2.1.4 項を参照してください。	添付できるのは32ファイルまでです。	省略可 (注意2)
⑧	<b>時刻指定配送</b>	時刻指定配送サービスを利用する際に、配送したい日付・時刻を指定します。	日	プルダウンにて指定してください。 [指定なし] 選択可 (注意3)
			時	プルダウンにて指定してください。 [指定なし] 選択可 (注意3)
⑨	<b>着信課金</b>	相手が着信課金サービス許容の場合、配送の料金を相手方に負担して頂くことができます。	サービスを利用した場合はボタンをチェックしてください。	相手方が着信課金サービスを許容していない場合は、配送されなくなりますのでご注意ください。

(注意1) ⑤タイトルは、お客さまへの通知メールのサブジェクトに表記されるものです。

JIS 形式で送られます。相手先のファクスには送られない情報となります。

(注意2) ⑥本文、⑦添付ファイルいずれも省略した場合はエラーとなります。

※ただし「その他一手順指定」サービスは除きます。

(注意3) 「日」／「時」両方とも [指定なし] とした場合は即時配送となります。

「日」を選択して「時」を [指定なし] とするとエラーになります。

「日」を [指定なし] として「時」を選択することは可能です。

時刻指定を行う際は、送信時刻より1時間先～96時間以内で指定してください。指定された時刻がこの条件にあわない場合エラーとなります。

上記入力条件に合致しないものを入力された場合、画面上にエラーが表示され、再度入力を促します。エラーの表示内容については、2.2 項を参照してください。

なお、各入力項目の表題部分は、入力条件の説明等を記した「ヘルプ画面」へリンクしております。ご利用時にご不明点等ございましたら、「ヘルプ画面」を参照ください。

## 電話番号指定同報

◆送信先の宛先電話番号を半角数字で入力してください。

031 2345678	0451 234567

①

◆**タイトル** :送信後、お客さまへの通知メールの件名に付与されます。

新商品のご案内

⑤

◆**本文** :

#userid及び#passwdは記述しないでください。  
記述した場合相手FAXへの画面に表示されます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
本サービスでは、32ファイルを送信指定できます。

⑥

◆添付するファイルを選んでください。

D:\SFINDGAWMS32ファイル化\docs\お知らせ.txt  D:\SFINDGAWMS32ファイル化\docs\商品概要.doc   
D:\SFINDGAWMS32ファイル化\docs\説明書 1.pdf

添付をやめたい場合は、ファイル名を削除してください。

⑦

◆**時刻指定配送**を希望される方は配送希望時刻をご指定ください。  
(いずれも指定なしの場合即時配送となります。)

指定なし ▼日 指定なし ▼時

※日の指定は省略できます。

⑧

◆**着信課金**を希望される方はチェックボタンをONにしてください。

着信課金を行う(相手が着信課金契約時有効)

⑨

図 2.1.2.1 WEBtoFAX 電話番号指定同報サービス画面

## 宛先リスト同報

※宛先リストはあらかじめ登録しておく必要があります。

◆送信したい宛先リスト番号を半角数字4桁(0~9999)で入力してください。

0000	1111	0256	1840	9999
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

②

◆タイトル : 送信後、お客さまへの通知メールの件名に付与されます。

新商品のご案内

⑤

◆本文 :

#userid及び#passwdは記述しないでください。  
記述した場合相手FAXへの画面に表示されます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
本サービスでは、32ファイルを送信指定できます。

⑥

◆添付するファイルを選んでください。

D:\SFIND\AMMS32\ファイル化\docs\お知らせ.txt	参照...	D:\SFIND\AMMS32\ファイル化\docs\商品概要.doc	参照...
D:\SFIND\AMMS32\ファイル化\docs\説明書 1.pdf	参照...		参照...
<input type="button" value="別のファイルを追加"/>			

⑦

添付をやめたい場合は、ファイル名を削除してください。

◆時刻指定配送を希望される方は配送希望時刻をご指定ください。  
(いずれも指定なしの場合即時配送となります。)

指定なし ▼ 日 指定なし ▼ 時

※日の指定は省略できます。

⑧

◆着信課金を希望される方はチェックボタンをONにしてください。

着信課金を行う(相手が着信課金契約時有効)

⑨

図 2.1.2.2 WEBtoFAX 宛先リスト同報サービス画面

## 宛先ファイル同報

「ご利用の手引き」を参照できます

※お客さまにてあらかじめ宛先ファイルを作成しておいてください。  
宛先ファイルの作成方法は [BizFAX スマートキャストホームページ](#) を参照してください。

◆送信する宛先ファイル名を入力してください。

宛先ファイル

※宛先ファイルはテキストファイル(.txt)を選んでください。

※宛先ファイルのフォーマットに従っていれば、ファイル名は\_address.txt以外でも利用可能です。

◆タイトル : 送信後、お客さまへの通知メールの件名に付与されます。

新商品のご案内

◆本文 :

#userid及び#passwdは記述しないでください。  
記述した場合相手FAXへの画面に表示されます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
本サービスでは、32ファイルを送送指定できます。

◆添付するファイルを選んでください。

D:\SFIND\WMS32\ファイル化\docs\お知らせ.txt

D:\SFIND\WMS32\ファイル化\docs\商品概要.doc

D:\SFIND\WMS32\ファイル化\docs\説明書 1.pdf

添付をやめたい場合は、ファイル名を削除してください。

◆時刻指定配送を希望される方は配送希望時刻をご指定ください。

(いずれも指定なしの場合即時配送となります。)

指定なし ▼ 日 指定なし ▼ 時

※日の指定は省略できます。

◆着信課金を希望される方はチェックボタンをONにしてください。

着信課金を行う(相手が着信課金契約時有効)

図 2.1.2.3 WEBtoFAX 宛先ファイル同報サービス画面



## その他(手順指定サービス)

◆ダイヤル手順を入力してください。

ダイヤル手順 #2130312345678

※@olink.ne.jpは入力不要です。

④

◆タイトル : 送信後、お客さまへの通知メールの件名に付与されます。

新商品のご案内

⑤

◆本文 :

#userid及び#passwdは記述しないでください。  
記述した場合相手FAXへの画面に表示されます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
本サービスでは、32ファイルを配送指定できます。

⑥

◆添付するファイルを選んでください。

D:\SFIND\AMMS32ファイル化\docs\お知らせ.txt

参照...

D:\SFIND\AMMS32ファイル化\docs\商品概要.doc

参照...

D:\SFIND\AMMS32ファイル化\docs\説明書 1.pdf

参照...

参照...

別のファイルを追加

添付をやめたい場合は、ファイル名を削除してください。

⑦

確定

リセット

メニューに戻る

図 2.1.2.4 WEBtoFAX その他一手順指定サービス画面

### 2.1.3 「本文」の入力条件

#### ○文字コード

「US-ASCII」および「JIS X 0208-1983」で規定された領域の文字が入力可能です。

出力可能な文字セットは、「JIS X 0208-1983」で指定された図形文字および、技術パンフレット（E-mail 接続編）の表 3.2.1～表 3.2.5 に示した BizFAX スマートキャストの出力文字となります。

#### ○1行の文字数制限

「本文」入力ボックス内に入力できる1行の文字数制限は、表 2.1.3.1 の通りです。

※ご利用のブラウザにより異なりますのでご注意ください。

表 2.1.3.1 1行の入力文字数制限

文字数制限の組み合わせ		Byte 換算値
全角文字数 (2Byte コード)	半角文字数 (1Byte コード)	
39 (78Byte)	0 (0Byte)	78Byte
～合計で 78Byte の長さになる文字列～		
0 (0Byte)	78 (78Byte)	

※全角文字／半角文字の順番性及び連続性は問いません。

1行における文字数入力制限を越えた文字を入力した場合には、「本文」入力ボックス内部で自動的に折り返されて表示されます。本文 78 文字目に全角が入る場合は 77 文字目で折り返されます。

ファクスへ出力される画のイメージについては、「確定」ボタンを押下後の「送信内容確認画面」に表示されたイメージ通りとなりますので、表示内容を確認ください。

#### ○行数の制限

行の自動折り返しに関わらず、入力できる行数は最大 2304 行までです。

それより多い行数の場合、配送頁が 32 ページを超えてしまい受付不可となります。

○画面変換

「本文」入力ボックスに入力して頂いた文章は、72行毎にA4紙1枚として相手方ファクスに送信されます（半角カナ文字も利用可能です）。

ファクスイメージへの画面変換は、

「技術パンフレット（E-mail 接続編）」の3. 2項の“メール本文”の画面変換方式に準拠しています。そちらを参照してください。

○注意事項

「本文」入力ボックス内には、従来の MAILtoFAX サービスでは入力必須であった、#USERID 行／#PASSWD 行については絶対に記述しないでください。

記述した場合、そのまま相手のファクスに出力されてお客様の #USERID/#PASSWD の内容が漏洩するおそれがありますのでご注意ください。

## 2.1.4 添付可能なファイルについて

WEB t o F A X画面にて入力可能なファイルを表 2.1.4.1 に示します。

表 2.1.4.1 WEB t o F A Xサービスにおける添付可能なファイル種別

ファイル形式	拡張子	備考
テキストファイル (SJIS 形式)	.txt .TXT	
テキストファイル (JIS 形式)	.txt .TXT	
P R Nファイル	.prn .PRN	
TIFF 形式画像 ファイル	.tif .TIF .tiff .TIFF	
JPEG 形式画像 ファイル	.jpg .JPG	
Microsoft Word 形式ファイル	.doc .DOC .docx .DOCX	
Adobe PDF 形式ファイル	.pdf .PDF	

添付ファイルが 2 バイト以下の場合には送信できません。

WEB t o F A Xサービスで添付して頂いたファイルのファクスイメージへの画面変換は、「技術パンフレット (E-mail 接続編) 3 項 コンテンツ変換条件」に準拠しております。そちらを参照してください。

## 2.1.5 送信内容確認画面

各送信内容入力画面にて「確定」ボタンを押下時に、お客様の WWW ブラウザに表示される送信内容確認画面のイメージを図 2.1.5.1 に示します。

この画面にて、お客さまにご入力いただいた送信内容が表示されます。

**※この画面では送信内容の編集はできません。**

**送信する** ボタンを押して頂くことにより、ポップアップで送信確認ダイアログを表示します。

**編集画面に戻る** ボタンを押して頂くことにより、各送信内容入力画面を表示します。このとき編集内容が保持された画面を表示します。

## 送信内容確認画面

送信元(ユーザーID): 506\*\*\*\*\*

選択グループ番号: 0011 0012 ユーザ入力情報

本文

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
本サービスでは、32ページを一度に配送指定できます。

送信添付ファイル名:

1	送信原稿サンプル.txt
2	説明書 1.pdf
3	説明書 2.pdf
4	説明書 3.pdf
5	説明書 4.pdf
6	説明書 5.pdf
7	説明書 6.pdf
8	説明書 7.pdf
9	説明書 8.pdf
10	説明書 9.pdf
11	説明書 10.pdf
12	説明書 11.pdf
13	説明書 12.pdf
14	説明書 13.pdf

この内容で送信します。

※送信ボタンは1回だけ押してください。  
ダブルクリックすると、二重に送信される場合があります。  
※送信ボタンを押したとき「Amazon WebFAXが実行できません。サーバーの接続がリセットされました。」  
というエラーが表示された場合は、ブラウザの再読み込みによりサーバーへ正しく送信されています。  
お手数ですが再度送信ボタンを押してください。

注1

図 2.1.5.1 WEBtoFAX 送信内容確認画面

注1) ご利用になるWEBtoFAXサービス毎に、宛先電話番号、宛先リスト番号、宛先ファイル名、ダイヤル手順が表示されます。

## 2.1.6 選択グループ情報確認画面

宛先リスト同報の送信内容確認画面（図 2.1.5.1）にて、選択グループ番号に表示される宛先リスト番号をクリックすると表示される画面イメージを図 2.1.6.1 に示します。

この画面にて、お客さまにご指定いただいた該当番号の宛先リスト内容が表示されます。

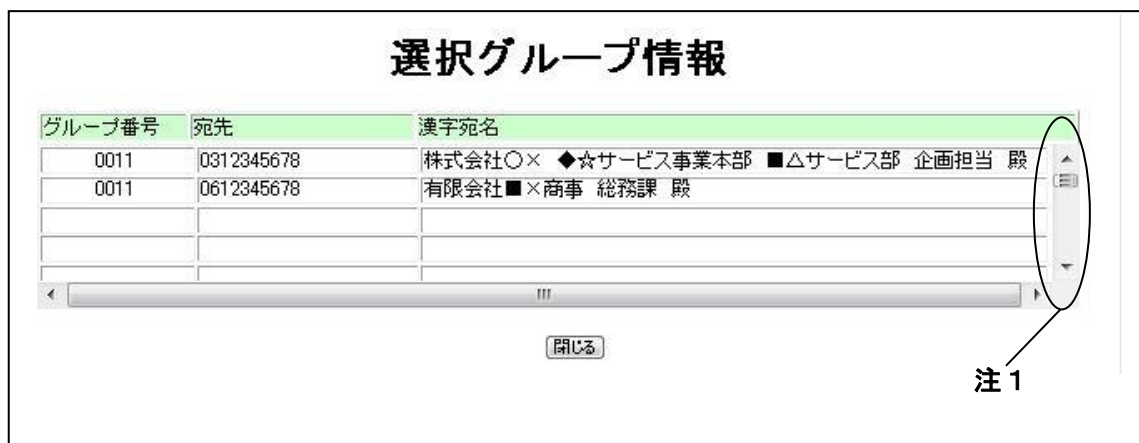


図 2.1.6.1 WEBtoFAX 選択グループ情報確認画面

注 1) スクロールバーにより、最大 1000 件の宛先が表示されます。

## 2.2 エラー要因

WEB to FAXサービスにおいて、

- ・ 画面に表示されるエラー文言
- ・ エラーとなった原因
- ・ 対処方法

について表 2.2.1 に示します。

表 2.2.1 エラー文言による原因およびアクション（1/4）

エラー文言	エラーが出力されるサービス				エラーとなった原因	対処方法
	認証画面	電話番号指定同報	宛先リスト同報	宛先ファイル同報		
お客様のユーザIDが正しく入力されていません。 半角数字で入力してください。	○				【USERID】が未入力。 【USERID】に数字以外を入力。	お客さまの USERID を正しく入力し直してください。
お客様のパスワードが正しく入力されていません。 半角英数字で入力してください。	○				【PASSWD】が未入力。	お客さまの PASSWD を正しく入力し直してください。
お客様のご利用メールアドレスが正しく入力されていません。	○				【メールアドレス】が ・未入力 ・規定外の文字を入力	お客様のご利用メールアドレスを正しく入力し直してください。
お客様のご利用メールアドレスが正しく入力されていません。 入力されたメールアドレスが長すぎます。	○				【メールアドレス】に入力された内容が長すぎる。	お客様のご利用メールアドレスを正しく入力し直してください。
お客様はこのサービスをご利用できません。	○				【USERID】が本サービスを利用できるお客さまのIDでない。	本サービスは、 ・インターネット接続型契約者 ・閉域接続型契約者 の方のみ利用可能です。
お客様のユーザID/パスワード/ご利用メールアドレスのいずれかに誤りがあります。 正しく入力しログインしてください。	○				【USERID】 【PASSWD】 【メールアドレス】 のいずれかがお客さまの BizFAX スマートキャスト利用情報と合致しない。	お客さまの USERID/PASSWD/メールアドレスを正しく入力し直してください。
第二認証パスワードが正しく入力されていません。 半角英数字で入力してください。	○				【第二認証パスワード】が未入力。	第二認証パスワードを正しく入力し直してください。
入力された第二認証パスワードに誤りがあります。再度入力してください。	○				【第二認証パスワード】が第二認証パスワード用メールアドレスに送信された内容と合致しない。	第二認証パスワードを正しく入力し直してください。
入力された第二認証パスワードが誤っています。再度ログインからやり直してください。	○				【第二認証パスワード】の入力誤りが、所定回数を超えた。	一定時間待機後、ユーザ認証からやり直してください。
第二認証パスワードの有効期限が切れています。 もう一度ログインし直してください。	○				第二認証パスワードの有効期限が切れた。	ユーザ認証からやり直してください。

表 2.2.1 エラー文言による原因および対処方法（2 / 4）

エラー文言	エラーが出力されるサービス					エラーとなった原因	対処方法
	認証画面	電話番号指定同報	宛先リスト同報	宛先ファイル同報	その他—手順指定		
配送すべき宛先が指定されていません。 一つ以上の宛先を指定してください。		○				配送すべき宛先ファクスの電話番号が1件も入力されていない。	宛先ファクスの電話番号を1件以上入力してください。
配送すべき宛先の入力に誤りがあります。 半角数字で入力してください。		○				宛先ファクスの電話番号が半角数字以外で入力された。	宛先ファクスの電話番号は、半角数字にて入力してください。ハイフン等は使用しないでください。
配送すべき宛先の入力に誤りがあります。 入力された宛先が長すぎます。		○				宛先ファクスの電話番号に19桁以上入力された。	本サービスでは宛先ファクスの電話番号は、最大18桁までで入力してください。
配送すべき宛先リストが指定されていません。 一つ以上の宛先リストを指定してください。			○			配送するための宛先リスト番号が1件も入力されていない。	宛先リスト番号を1件以上入力してください。
配送すべき宛先リストの入力に誤りがあります。 半角数字で入力してください。			○			配送するための宛先リスト番号が半角数字以外で入力された。	宛先リスト番号は半角数字で0000~9999で入力してください。
宛先ファイルが指定されていません。 宛先ファイル（拡張子：txt）を指定してください。				○		宛先ファイルが指定されていない。	参照ボタンを押して、宛先ファイルを指定してください。
宛先ファイルの拡張子が正しくありません。 宛先ファイル（拡張子：txt）を指定してください。				○		宛先ファイルとして指定されたファイルの拡張子が正しくない。	宛先ファイルとして指定できるのは、拡張子が.txt または.TXTのみです。
ダイヤル手順が正しく入力されていません。					○	ダイヤル手順が未入力。	ダイヤル手順を正しく入力してください。
ダイヤル手順が正しく入力されていません。 ダイヤル手順にホスト名（@マーク以降）は不要です。					○	ダイヤル手順上にホスト名が入力されている。	ダイヤル手順には、@olink.ne.jpの入力は不要です。
お客様の指定された添付ファイルは許容できません。		○	○	○	○	添付できないファイル種別を添付しようとした。	添付可能なファイルに変更してください。
配送すべき原稿にファイル名：_address.txt は指定できません。					○	添付ファイルとして、_address.txt を指定した。	添付ファイル名を“_address.txt”以外に変更してください。
配送すべき原稿がありません。 メール本文あるいは添付ファイルを指定してください。		○	○	○		「本文」に未入力かつ、添付ファイルが1個も指定されていない。	相手ファクスに送信すべき原稿がありませんので、「本文」あるいは添付ファイルを指定してください。



表 2.2.1 エラー文言による原因および対処方法 (3 / 4)

エラー文言	エラーが出力されるサービス				エラーとなった原因	対処方法
	認証画面	電話番号指定同報	宛先リスト同報	宛先ファイル同報		
時刻指定にて日付を指定された場合には、時刻(00~23)の入力は必須です。		○	○	○	時刻指定で「日」を指定したが「時」を指定していない。	「日」を指定した場合は「時」指定は必須です。プルダウンにて「時」を選択してください。
指定された送信時刻ではお預かりできません。入力内容は保持されませんので再度必要事項を入力してください。		○	○	○	時刻指定で指定された時刻が、現在の時刻より1時間未満 または96時間超過であった。	時刻指定で指定する時刻は、現在時刻より1時間以上96時間未満で指定してください。
ネットワークが故障中のためサービスを休止させて頂いています。ご面倒ですが暫くたってから再度アクセスしてください。	○	○	○	○	WEBサーバがメンテナンス中。	このWEB t o F A Xサービスは受付られませんでした。WEBサーバをメンテナンスしているので、WEB t o F A Xサービスはしばらくの間ご利用になれません。
ネットワークが故障中です。暫くたってからもう一度ログインしてください。	○				ログインボタンを押して頂いた時に、ネットワーク上の装置で故障が発生したため、認証処理が完了しなかった。	再度認証画面で必要事項を入力してログインしてください。
ネットワークが故障中のため正しく送信されませんでした。ご迷惑をおかけしますが暫くたってから、もう一度必要事項を入力して送信し直してください。		○	○	○	送信ボタンを押して頂いた時に、ネットワーク上の装置で故障が発生したため、WEB t o F A X送信が完了しなかった。	このWEB t o F A Xサービスは受付られませんでした。サービスを選択して頂き、再度必要事項を入力して送信し直してください。
サービスが大変混みあっています。暫くたってからもう一度ログインしてください。	○				ログインボタンを押して頂いた時に、WEBサーバの処理が混みあっていた。	再度認証画面で必要事項を入力してログインしてください。
サービスが大変混みあっています。ご迷惑をおかけしますが暫くたってから、もう一度必要事項を入力して送信し直してください。		○	○	○	送信ボタンを押して頂いた時に、WEBサーバの処理が混みあっていた。	このWEB t o F A Xサービスは受付られませんでした。サービスを選択して頂き、再度必要事項を入力して送信し直してください。

表 2.2.1 エラー文言による原因および対処方法（4 / 4）

エラー文言	エラーが出力されるサービス					エラーとなった原因	対処方法
	認証画面	電話番号指定同報	宛先リスト同報	宛先ファイル同報	その他手順指定		
お客様の指定されたページはご利用できません。 再度認証画面からアクセスし直してください。		○	○	○	○	お客様の認証情報がクリアされた。 ブラウザの「戻る」ボタンでページを移動した場合に発生。	ブラウザの「戻る」ボタンを使用するとお客様の認証情報がクリアされてしまう場合があります。 再度、認証画面よりログインし直してください。
既にお客様が要求されているサービスは処理中です。 こちらのページからはアクセスできません。		○	○	○	○	認証完了後、複数のブラウザ画面が立ち上げられ、片方の画面で送信実行中に別画面からも送信された。	ブラウザ画面は必ず一つでご利用ください。
ただいま処理実行中です。		○	○	○	○	送信ボタンが複数押された。	送信ボタンは1回しか押さないでください。
インターネットサイト <a href="https://www.olink.ne.jp/cgi-bin/wmsCGIWtoF.cgi">https://www.olink.ne.jp/cgi-bin/wmsCGIWtoF.cgi</a> を開けません。 サーバへの接続はリセットされました。		○	○	○	○	ブラウザ～NW～サーバ間の接続が切れた。	このWEB to FAXサービスは受付られていません。 サーバまでデータがとどいていません。 もう一度送信ボタンを押して送信し直してください。
ネットワークからの応答がタイムアウトしました。 お客様からお預かりした通信について受付できていない可能性があります。 ご面倒をおかけして申し訳ありませんが、受付通知文、配送結果通知文により通信状況をご確認お願い申し上げます。		○	○	○	○	送信ボタンを押して頂いた時に、ネットワーク上の装置間でタイムアウトが発信したため、WEB to FAX送信が正常に完了したかどうか不明。	このWEB to FAXサービスは受付られていない可能性があります。 お客様側へメールで送信される、受付通知文／配送結果通知文メールにて、通信が受け付けられているかご確認ください。

### 3 各種設定変更サービスにおける条件

#### 3.1 WEB画面への入力条件

各種設定変更サービスにおいて、お客様の WWW ブラウザ上に表示されるサービス画面において、入力していただく各項目の条件について示します。

##### 3.1.1 認証画面

お客様の WWW ブラウザに表示される認証画面のイメージを、図 3.1.1.1、図 3.1.1.2 に示します。

認証画面で入力して頂く内容については以下の通りです。

項番	項目名	内容	入力条件	備考
①	<u>userid</u>	BizFAX スマートキャスト契約時に付与される 10 桁の番号	半角数字で入力してください。	
②	<u>passwd</u>	BizFAX スマートキャスト契約時に提供されるパスワード	半角英字／数字（6 桁～8 桁）で入力してください。	入力して頂いた内容は画面には表示されません。（*で表示）
③	<u>メールアドレス</u>	BizFAX スマートキャスト契約時に申請して頂いたメールアドレス	半角文字にてメールアドレスをフルドメインで入力してください。 例) <a href="mailto:yama@abc.def.jp">yama@abc.def.jp</a> (最大で半角 253 文字まで入力できます)  メールアドレスにワイルドカード(*)等規定外の文字は使用できません。 (注1)	BizFAX スマートキャスト-FA×接続型契約者の方は入力不要です。
④	<u>第二認証パスワード</u>	第二認証パスワード用メールアドレスに送信されるパスワード	半角英字／数字で入力してください。(12 桁)	第二認証をご契約いただいているお客様のみ入力が必要となります。  第二認証パスワードは有効期限が設定されているため、期限内に入力を行ってください。  所定回数入力を誤った場合、ログインがロックされます。その場合、一定時間後に再度ログインを行ってください。  入力して頂いた内容は画面には表示されません。（*で表示）

(注2) RFC#822 条項で規定されている禁止文字をメールアドレスとすることはできません。本サービスで利用できない文字は以下のものとします。

(	)	<	>	,	;	'
:	¥	“	[	]	*	

[注意] 網掛けの文字(アスタリスク/アポストロフィ)については RFC#822 条項上メールアドレスとして用いてよい文字ですが、BizFAX スマートキャストではご利用になれません。

BizFAX スマートキャストをご利用の際は、この文字を使用していないメールアドレスでのご利用をお願いいたします。

上記入力条件に合致しないものを入力された場合、画面上にエラーが表示され、再度入力を促します。エラーの表示内容については、3.2項を参照してください。

なお、各入力項目の表題部分は、入力条件の説明等を記した「ヘルプ画面」へリンクしております。ご利用時にご不明点等ございましたら、「ヘルプ画面」を参照ください。

BizFAX スマートキャスト (旧 iFAX)

WEB サービス

## 各種設定変更サービスユーザー認証

【userid】  ①  
半角数字で入力してください。

【passwd】  ②  
半角英字 / 数字で入力してください。

【メールアドレス】  ③  
BizFAX スマートキャストに登録されているお客様のメールアドレスを入力してください。  
※FAX接続型契約のお客様はメールアドレス投入不要です。

図 3. 1. 1. 1 各種設定変更認証画面

BizFAX スマートキャスト (旧 iFAX)

WEB サービス

## 各種設定変更サービスユーザー認証

お客様の第二認証パスワード用メールアドレスへ送信された  
第二認証パスワードを確認し、以下に入力してください。

【第二認証パスワード】  ④

図 3. 1. 1. 2 各種設定変更第二認証画面

### 3.1.2 パスワード変更サービス画面

お客さまの WWW ブラウザに表示されるパスワード変更サービス画面のイメージを、図 3.1.2.1 に示します。

パスワード変更サービス画面で入力して頂く内容については以下の通りです。

項番	項目名	内容	入力条件	備考
①	現在のパスワード	変更する前のパスワード（現在 BizFAX スマートキャストに登録されているパスワード）を入力。	半角英字／数字（6桁～8桁）で入力してください。	入力して頂いた内容は画面には表示されません。（*で表示）
②	新しいパスワード	新しいパスワード（変更後のパスワード）を入力。	半角英字／数字（6桁～8桁）で入力してください。	入力して頂いた内容は画面には表示されません。（*で表示）
③	確認のための新しいパスワード再入力	確認のためもう一度新しいパスワードを入力。	半角英字／数字で入力してください。 ②で入力した内容を再度入力してください。	入力して頂いた内容は画面には表示されません。（*で表示）

上記入力条件に合致しないものを入力された場合、画面上にエラーが表示され、再度入力を促します。エラーの表示内容については、3.2 項を参照してください。

**変更されたパスワードについては通知いたしません。忘れないようにしてください。**

なお、表題部分の**パスワード (PASSWD)**には、入力条件の説明等を記した「ヘルプ画面」へリンクしております。ご利用時にご不明点等ございましたら、「ヘルプ画面」を参照ください。

## パスワード変更

---

**BizFAX スマートキャストご利用時に必要なパスワード(PASSWD)の変更ができます。**

- ◆ 現在のパスワード:半角英字／数字で入力してください。  
 ①
- ◆ 新しいパスワード:半角英字／数字で入力してください。(6桁～8桁)  
 ②
- ◆ 確認のため新しいパスワードをもう一度入力してください。  
 ③

◇入力した内容がよろしければ【実行】ボタンを1回押してください。

図 3.1.2.1 パスワード変更サービス画面

### 3.1.3 宛先リスト確認・変更・削除サービス画面

宛先リスト確認・変更・削除サービスの処理の概要を図 3.1.3.1 に示します。

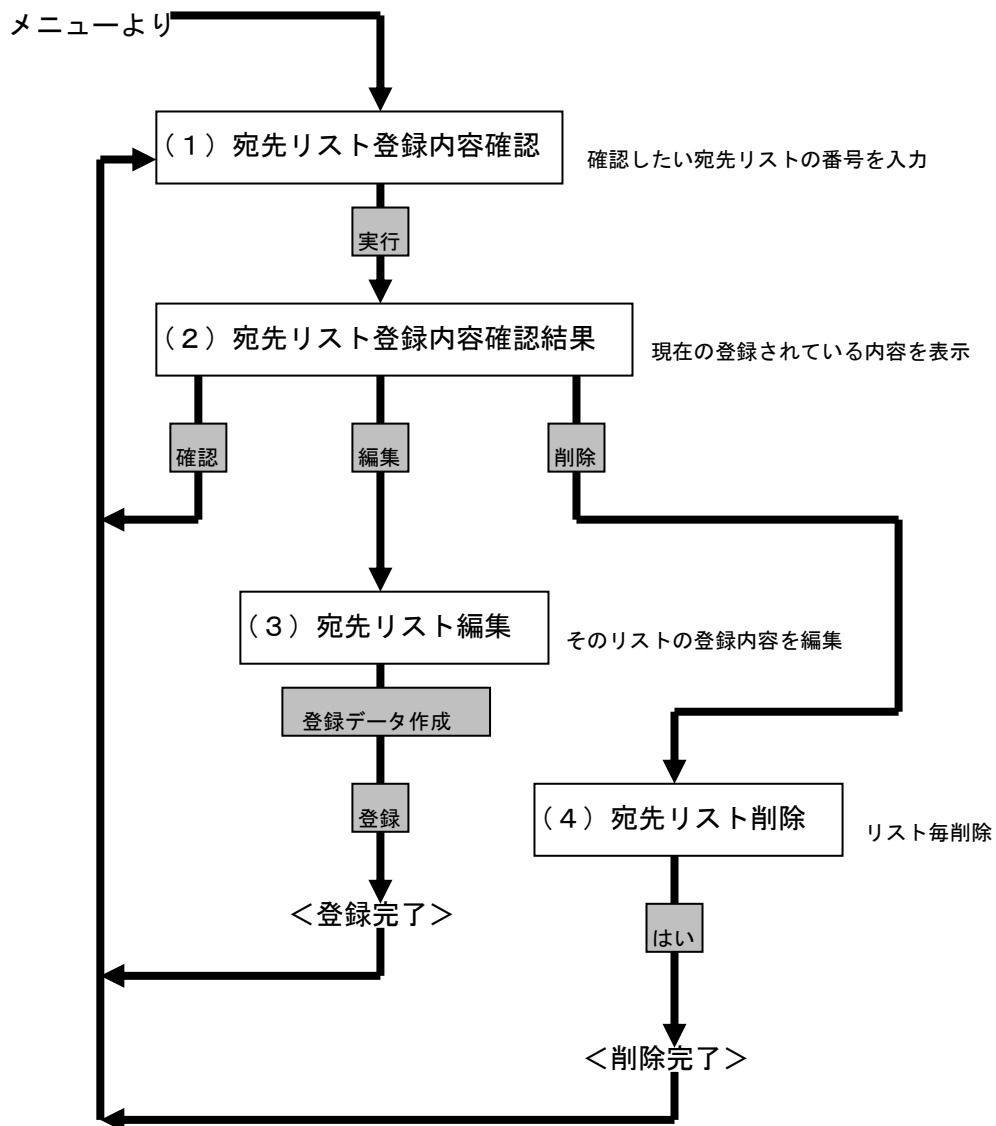


図 3.1.3.1 宛先リスト確認・登録・削除処理イメージ

(1) 宛先リスト登録内容確認画面

お客様の WWW ブラウザに表示される宛先リスト登録内容確認画面のイメージを、  
図 3.1.3.2 に示します。

この画面にて、お客様にて確認または登録内容を編集またはリスト毎削除したい  
宛先リストのリスト番号を入力して頂きます。

宛先リスト登録内容確認画面で入力して頂く内容については以下の通りです。

項番	項目名	内容	入力条件	備考
①	<u>宛先リスト番号</u>	現在の登録内容を確認したい宛先リストのリスト番号を入力（0000～9999）。	半角数字4桁で入力してください。	

上記入力条件に合致しないものを入力された場合、画面上にエラーが表示され、再度入力を促します。エラーの表示内容については、3.2 項を参照してください。

実行ボタンを押して頂くことにより、(2) 宛先リスト登録内容確認画面へ移ります。

なお、表題部分の宛先リスト番号には、入力条件の説明等を記した「ヘルプ画面」へリンクしております。ご利用時にご不明点等ございましたら、「ヘルプ画面」を参照ください。

図 3.1.3.2 (1) 宛先リスト登録内容確認画面



## (2) 宛先リスト登録内容確認結果画面

お客様の WWW ブラウザに表示される宛先リスト登録内容確認結果画面のイメージを、  
図 3.1.3.3 に示します。

この画面にて、お客様にご指定頂いた宛先リストの現在の登録されている内容が表示されます。

**※この画面では登録内容の編集はできません。**

なお、表題部分の宛先電話番号および漢字宛名には、入力条件の説明等を記した「ヘルプ画面」へリンクしております。ご利用時にご不明点等ございましたら「ヘルプ画面」を参照ください。

**このリストの登録内容を編集（追加・削除）** ボタンを押して頂くことにより、この宛先リストの登録内容の編集ができます。

→ (3) 宛先リスト編集画面へ移ります。

**このリストの登録内容を全て削除** ボタンを押して頂くことにより、この宛先リストに登録されている全ての宛先を削除することができます。

→ (4) 宛先リスト削除画面へ移ります。

**他のリストの登録内容を確認** ボタンを押して頂くことにより、他の宛先リストに登録されている内容を確認することができます。

→ (1) 宛先リスト登録内容確認画面へ戻ります。

## 宛先リスト登録内容確認

- ◆ リスト番号:0011の登録内容です。
- ◆ 登録内容:  
※この画面では登録内容の編集はできません。

宛先電話番号	漢字宛名
0312345678	株式会社○× ◆☆サービス事業本部 ■△サ-
0612345678	有限会社■×商事 総務課 殿

注1

- このリストの登録内容を編集(追加・削除)
- このリストの登録内容を全て削除
- 他のリストの登録内容を確認
- メニューに戻る

図 3.1.3.3 (2) 宛先リスト登録内容確認結果画面

注1) スクロールバーにより、最大1000件の宛先が表示されます。

(3) 宛先リスト編集画面

お客さまの WWW ブラウザに表示される宛先リスト編集画面のイメージを、

図 3.1.3.4 に示します。

この画面にてお客さまにて、宛先の電話番号およびその宛先の漢字宛名の内容の編集ができます。

宛先リスト編集画面で入力して頂く内容については以下の通りです。

項番	項目名	内容	入力条件	備考
①	<u>宛先電話番号</u> (注1)	宛先の電話番号を入力。	半角数字で入力してください。 (18桁以内)	
		宛先のメールアドレスを入力。	半角英数字で入力してください。 (最大で半角255文字まで入力できます)	BizFAX スマートキャスト- F A X 接続型契約者のみ利用できます。 (注2)
②	<u>漢字宛名</u>	漢字宛名を入力。	「US-ASCII」および「JIS X 0208-1983」で規定された領域の文字が入力可能です。 ただし、「”」「,」は使用できません(いずれも半角)。 最大で半角64文字<byte>まで入力できません。(注3)	省略可

(注1) ①宛先電話番号になにも入力されていない、または入力していた値を消去した場合は、その行に漢字宛名が入力されていても宛先リストには登録されません。

(注2) インターネット接続型契約者/閉域接続型契約者でも宛先としてメールアドレスは登録できますが、宛先リスト同報サービス時にその宛先には配送されませんのでご注意ください。

(注3) 半角カナ文字も利用可能です。なお、半角カナ文字について 1byte 相当として扱われます。

上記入力条件に合致しないものを入力された場合、画面上にエラーが表示され、再度入力を促します。エラーの表示内容については、3.2項を参照してください。

なお、表題部分の宛先電話番号および漢字宛名には、入力条件の説明等を記した「ヘルプ画面」へリンクしております。ご利用時にご不明点等ございましたら「ヘルプ画面」を参照ください。

**登録データ作成**ボタンを押して頂くことにより、この宛先リストの登録内容の更新データを作成してください。その後、**登録**ボタンを押して頂くことにより、編集して頂いた宛先リストが登録されます。

### 宛先リスト変更

◆ リスト番号:0011の登録内容を編集します。  
◆ 登録内容編集:以下のテーブル上で直接入力してください。

宛先電話番号	漢字宛名
0312345678	株式会社○× ◆☆サービス事業本部 ■△サ
0612345678	有限会社■×商事 総務課 殿

①

②

【注意】

- 宛先電話番号  
宛先の電話番号またはメールアドレスを半角で入力してください。
- 漢字宛名  
全角で32文字・半角で64文字まで登録できます。

登録データ作成    ==>    登録

キャンセル

◇全ての編集が完了したら、「登録データ作成」にて登録データを作成し、「登録」ボタンを1回押してください。

図 3.1.3.4 (3) 宛先リスト編集画面

(4) 宛先リスト削除画面

お客様の WWW ブラウザに表示される宛先リスト削除画面のイメージを、図 3.1.3.5 に示します。

この画面にて **はい** ボタンを押して頂くと、指定された宛先リストの内容が全て消去されます。

### 宛先リスト削除

---

◆ リスト番号:1111の登録内容を全て削除します。  
よろしいですか？

---

図 3.1.3.5 (4) 宛先リスト削除画面

### 3.1.4 暗証番号変更サービス画面

お客さまの WWW ブラウザに表示される暗証番号変更サービス画面のイメージを、図 3.1.4.1 に示します。

暗証番号変更サービス画面で入力して頂く内容については以下の通りです。

項番	項目名	内容	入力条件	備考
①	現在の暗証番号	変更する前の暗証番号 (現在、BizFAX スマートキャスト に登録されている暗証番号) を入力。	半角数字 4 桁で入力し てください。	入力して頂いた 内容は画面には 表示されませ ん。 (*で表示)
②	新しい暗証番号	新しい暗証番号 (変更後の暗証番号) を入力。	半角数字 4 桁で入力し てください。	入力して頂いた 内容は画面には 表示されませ ん。 (*で表示)
③	確認のための 新しい暗証番号 再入力	確認のためもう一度 新しい暗証番号を入力。	半角数字 4 桁で入力し てください。	入力して頂いた 内容は画面には 表示されませ ん。 (*で表示)

上記入力条件に合致しないものを入力された場合、画面上にエラーが表示され、再度入力を促します。エラーの表示内容については、3.2 項を参照してください。

**変更された暗証番号については通知いたしません。忘れないようにしてください。**

なお、表題部分の**暗証番号**には、入力条件の説明等を記した「ヘルプ画面」へリンクしております。ご利用時にご不明点等ございましたら、「ヘルプ画面」を参照ください。

## 暗証番号変更

着信課金またはIP課金の発信指定テーブルを変更する際の**暗証番号**の変更ができます。

- ◆ 現在の暗証番号:半角数字4桁で入力してください。  
 ①
- ◆ 新しい暗証番号:半角数字4桁で入力してください。  
 ②
- ◆ 確認のため新しい暗証番号をもう一度入力してください。  
 ③

◇入力した内容がよろしければ【実行】ボタンを1回押してください。

図 3.1.4.1 暗証番号変更サービス画面

### 3.1.5 着信課金用発信指定テーブル変更サービス画面

着信課金用発信指定テーブル変更サービスの処理の概要を図 3.1.5.1 に示します。

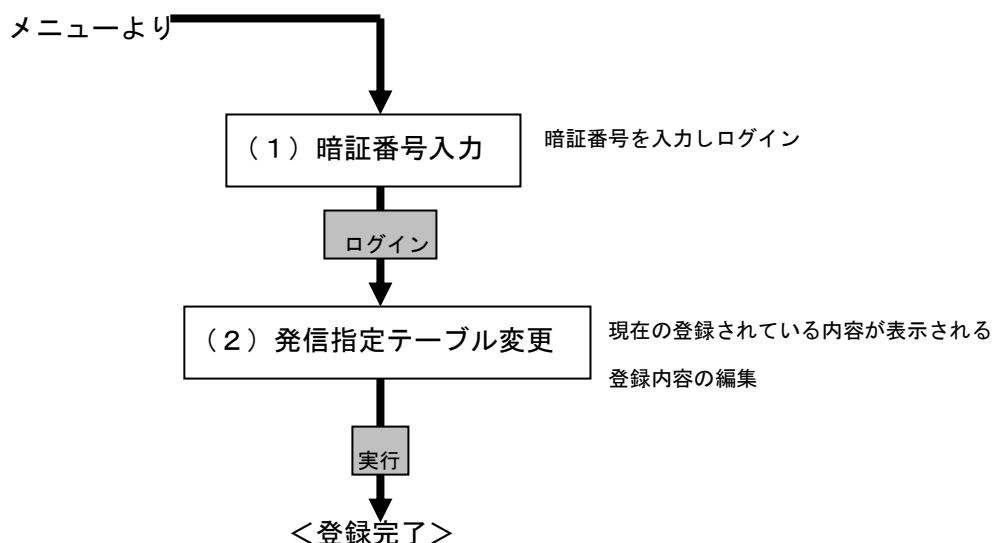


図 3.1.5.1 着信課金用発信指定テーブル変更処理イメージ

#### (1) 暗証番号入力画面

お客様の WWW ブラウザに表示される暗証番号入力画面のイメージを、図 3.1.5.2 に示します。この画面にて暗証番号を入力してログインしてください。

暗証番号入力画面で入力して頂く内容については以下の通りです。

項番	項目名	内容	入力条件	備考
①	<u>暗証番号</u>	暗証番号を入力。	半角数字 4 桁で入力してください。	入力して頂いた内容は画面には表示されません。 (*で表示)

上記入力条件に合致しないものを入力された場合、画面上にエラーが表示され、再度入力を促します。エラーの表示内容については、3.2 項を参照してください。

なお、表題部分の暗証番号には、入力条件の説明等を記した「ヘルプ画面」へリンクしております。ご利用時にご不明点等ございましたら、「ヘルプ画面」を参照ください。

**ログイン** ボタンを押して頂くことにより、(2) 発信指定テーブル変更画面へ移ります。

## 発信指定テーブル変更(着信課金)

発信指定着信課金ご利用時の発信者・発信地域の登録変更ができます。(最大50件まで  
まず暗証番号(半角数字4桁)を入力してログインしてください。)

暗証番号:  ①

ログイン

メニューに戻る

図 3.1.5.2 (1) 暗証番号入力画面

### (2) 発信指定テーブル変更画面

お客様の WWW ブラウザに表示される発信指定テーブル変更画面のイメージを、図  
3.1.5.3に示します。

発信指定番号リスト (②) に現在登録されている内容が表示されます

(スクロールで50件の登録内容が確認できます)。

現在登録されている内容を変更または新たに登録したい場合には、発信指定番号リ  
ストの該当の行を選択し、発信指定番号ボックス (①) に変更・登録内容を入力し  
て、**変更**ボタンを押してください。→発信指定番号リストに反映されます。

現在登録されている内容を削除したい場合には、発信指定番号リストの該当の行を  
選択し、**削除**ボタンを押してください。→発信指定番号リスト上から削除されます。

発信指定テーブル変更画面で入力して頂く内容については以下の通りです。

50件までの発信指定番号を同時に変更することが出来ます。

項番	項目名	内容	入力条件	備考
①	発信指定番号	発信者電話番号 発信指定番号として、特定の電話番号のみ許容とする場合、相手の電話番号を直接指定する。 例) 0312345678 と入力 →0312345678 から発信された場合のみ発信許容。	半角数字で発信者の電話番号を市外局番から入力してください。	
		発信指定地域 発信指定番号として、地域を指定する場合、指定する地域の市外局番/市内局番を指定する。 例) "033595" と入力 →0335950000~0335959999 の電話番号の方から発信許容	半角数字1桁以上で入力してください。	
		発信者UID 発信指定番号として、特定のUIDのみ許容とする場合、相手のUIDを直接指定する。(注1)	半角数字で発信者のUIDを入力してください。	BizFAX スマートキャスト-FA X 接続型契約者のみご利用可能です。

(注1) UIDとは、BizFAX スマートキャスト-インターネット接続型契約者または

BizFAX スマートキャスト-閉域接続型契約者のもつIDのことです。



上記入力条件に合致しないものを入力された場合、画面上にエラーが表示され、再度入力を促します。エラーの表示内容については、3.2項を参照してください。

なお、表題部分の**発信指定番号**には、入力条件の説明等を記した「ヘルプ画面」へリンクしております。ご利用時にご不明点等ございましたら、「ヘルプ画面」を参照ください。

**実行**ボタンを押して頂くことにより、着信課金用発信指定テーブルが変更されます。

## 発信指定テーブル変更(着信課金)

◆ 発信指定番号

◇登録内容を変更する場合はテーブル内の変更したい行を選択し、発信指定番号ボックスに新しい発信指定番号(半角)を入力し、**変更**ボタンを押してください。

発信指定番号:  **変更**

◇登録内容を削除する場合はテーブル内の削除したい行を選択し、**削除**ボタンを押してください。

===== 発信指定番号 =====

[00]046859
[01]
[02]
[03]0335392211
[04]
[05]010123456789012345
[06]045
[07]
[08]

②発信指定番号リスト

【発信指定番号の指定方法】

- 特定の発信者に限定する場合には、その発信者の電話番号を市外局番から入力してください。
- 発信地域を限定する場合には、その発信地域の局番を入力してください。

例) “033595”と指定=0335950000~0335959999からの発信が可能となります。  
“03”と指定 =0300000000~0399999999からの発信が可能となります。

**実行**   **メニューに戻る**

◇入力した内容がよろしければ**実行**ボタンを1回押してください。

図 3.1.5.3 (2) 発信指定テーブル変更画面

### 3.1.6 I P 課金用発信指定テーブル変更サービス画面

I P 課金用発信指定テーブル変更サービスの処理の概要を図 3.1.6.1 に示します。

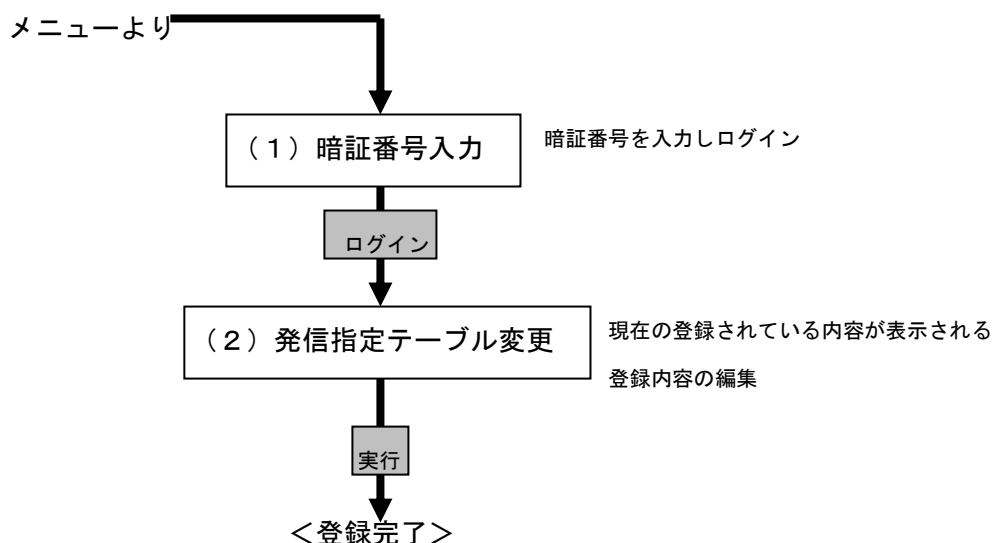


図 3.1.6.1 I P 課金用発信指定テーブル変更処理イメージ

#### (1) 暗証番号入力画面

お客さまの WWW ブラウザに表示される暗証番号入力画面のイメージを、図 3.1.6.2 に示します。この画面にて暗証番号を入力してログインしてください。

暗証番号入力画面で入力して頂く内容については以下の通りです。

項番	項目名	内容	入力条件	備考
①	<u>暗証番号</u>	暗証番号を入力。	半角数字（4桁）で入力してください。	入力して頂いた内容は画面には表示されません。 （*で表示）

上記入力条件に合致しないものを入力された場合、画面上にエラーが表示され、再度入力を促します。エラーの表示内容については、3.2 項を参照してください。

なお、表題部分の暗証番号には、入力条件の説明等を記した「ヘルプ画面」へリンクしております。ご利用時にご不明点等ございましたら、「ヘルプ画面」を参照ください。

**ログイン** ボタンを押して頂くことにより、(2) 発信指定テーブル変更画面へ移ります。

## 発信指定テーブル変更 (IP課金)

発信指定IP課金ご利用時の発信者・発信地域の登録変更ができます。(最大50件まで)  
まず暗証番号(半角数字4桁)を入力してログインしてください。

暗証番号:  ①

ログイン

メニューに戻る

図 3.1.6.2 (1) 暗証番号入力画面

### (2) 発信指定テーブル変更画面

お客様の WWW ブラウザに表示される発信指定テーブル変更画面のイメージを、図 3.1.6.3 に示します。

発信指定番号リスト (②) に現在登録されている内容が表示されます

(スクロールで50件の登録内容が確認できます)。

現在登録されている内容を変更または新たに登録したい場合には、発信指定番号リストの該当の行を選択し、発信指定番号ボックス (①) に変更・登録内容を入力して、**変更** ボタンを押してください。→発信指定番号リストに反映されます。

現在登録されている内容を削除したい場合には、発信指定番号リストの該当の行を選択し、**削除** ボタンを押してください。→発信指定番号リスト上から削除されます。

発信指定テーブル変更画面で入力して頂く内容については以下の通りです。

50件までの発信指定番号を同時に変更することが出来ます。

項番	項目名	内容	入力条件	備考	
①	発信指定番号	発信者電話番号	発信指定番号として、特定の電話番号のみ許容とする場合、相手の電話番号を直接指定する。 例) 0312345678 と入力 →0312345678 から発信された場合のみ発信許容。	半角数字で発信者の電話番号を市外局番から入力してください。	
		発信指定地域	発信指定番号として、地域を指定する場合、指定する地域の市外局番/市内局番を指定する。 例) "033595" と入力 →0335950000~0335959999 の電話番号の方から発信許容	半角数字1桁以上で入力してください。	
		発信者UID	発信指定番号として、特定のUIDのみ許容とする場合、相手のUIDを直接指定する。(注1)	半角数字で発信者のUIDを入力してください。	BizFAX スマートキャスト-FAX 接続型契約者のみご利用可能です。

(注1) UIDとは、BizFAX スマートキャスト-インターネット接続型契約者または BizFAX スマートキャスト-閉域接続型契約者のもつIDのことです。

上記入力条件に合致しないものを入力された場合、画面上にエラーが表示され、再度入力を促します。エラーの表示内容については、3.2項を参照してください。

なお、表題部分の**発信指定番号**には、入力条件の説明等を記した「ヘルプ画面」へリンクしております。ご利用時にご不明点等ございましたら、「ヘルプ画面」を参照ください。

**実行**ボタンを押して頂くことにより、IP課金用発信指定テーブルが変更されます。

## 発信指定テーブル変更(IP課金)

---

◆ **発信指定番号**

◇登録内容を変更する場合はテーブル内の**変更したい行**を選択し、発信指定番号ボックスに新しい発信指定番号(半角)を入力し、**【変更】**ボタンを押してください。

発信指定番号:  **変更**

◇登録内容を削除する場合はテーブル内の**削除したい行**を選択し、**【削除】**ボタンを押してください。

**削除**

----- 発信指定番号 -----

[00]046859
[01]
[02]
[03]03
[04]
[05]010123
[06]
[07]
[08]

②発信指定番号リスト

【発信指定番号の指定方法】

- 発信地域を指定する場合には、その発信地域の局番を入力してください。

例) “033595”と指定 = 0335950000～0335959999からの発信が可能となります。  
“03”と指定 = 0300000000～0399999999からの発信が可能となります。

---

**実行**   **メニューに戻る**

◇入力した内容がよろしければ**【実行】**ボタンを1回押してください。

図 3.1.6.3 (2) 発信指定テーブル変更画面

### 3.1.7 受信ファイル種別選択画面

お客さまの WWW ブラウザに表示される受信ファイル種別選択画面のイメージを、図 3.1.7.1 に示します。

①には現在お客様の受信時のファイル種別がチェックされた状態が表示されます。他のファイル種別に変更したい場合は、該当するファイル種別にチェックを入れて**実行**ボタン押しいただくことにより受信ファイル種別を変更することができます。

FAXtoメール 受信ファイル種別選択

PDF  TIFF \_\_\_\_\_ ①

◇選択した内容がよろしければ【実行】ボタンを1回押してください。

図：3.1.7.1 受信ファイル種別選択画面

### 3.1.8 第二認証パスワード用メールアドレス変更画面

お客さまの WWW ブラウザに表示される第二認証パスワード用メールアドレス変更画面のイメージを、図 3.1.8.1、図 3.1.8.2 に示します。

第二認証パスワード用メールアドレス変更画面で入力して頂く内容については以下の通りです。

項番	項目名	内容	入力条件	備考
①	<b>現在のメールアドレス</b>	変更する前のメールアドレス(現在 BizFAX スマートキャストに登録されている第二認証パスワード用メールアドレス)を入力。	半角文字にてメールアドレスをフルドメインで入力してください。 例) <a href="mailto:yama@abc.def.jp">yama@abc.def.jp</a> (最大で半角 64 文字まで入力できます)	
②	<b>新しいメールアドレス</b>	新しいメールアドレス(変更後のメールアドレス)を入力。	半角文字にてメールアドレスをフルドメインで入力してください。 例) <a href="mailto:yama@abc.def.jp">yama@abc.def.jp</a> (最大で半角 64 文字まで入力できます)  メールアドレスに規定外の文字は使用できません。 (注1)	
③	<b>確認のための新しいメールアドレス再入力</b>	確認のためもう一度新しいメールアドレスを入力。	同上	
④	<b>第二認証パスワード</b>	新しいメールアドレスに送信された第二認証パスワードを入力。	半角英字/数字で入力してください。(12桁)	第二認証パスワードは有効期限が設定されているため、期限内に入力を行ってください。  入力して頂いた内容は画面には表示されません。 (*で表示)

(注1) メールアドレスの入力内容が以下の場合は NG とする

- ・ 空文字列の場合
- ・ @が存在しない場合
- ・ @が2つ以上存在する場合
- ・ @の右側もしくは左側に文字列が存在しない場合
- ・ 禁止文字を使用している場合  
禁止文字 : ()<>' , ;:¥" []
- ・ 全角文字が含まれる場合

図 3.1.8.1 画面にて入力項目①～③を入力後、**実行**ボタンを押して頂くことにより新メールアドレスへ第二認証パスワードが送信されます。

図 3.1.8.2 画面にて送信された第二認証パスワードを入力後、**OK**ボタンを押して頂くことによりメールアドレスの変更が完了します。

メールアドレス変更完了時、新旧メールアドレスへ変更通知メールが送信されます。

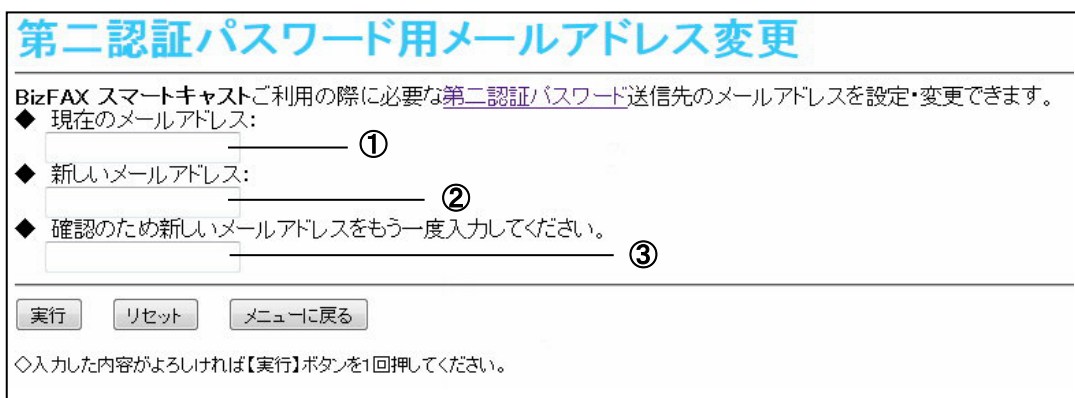


図 3.1.8.1 第二認証パスワード用メールアドレス変更画面

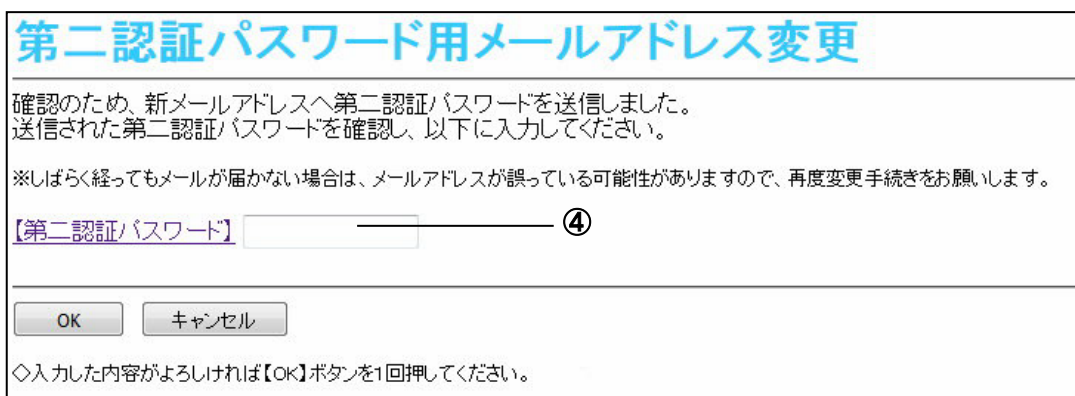


図 3.1.8.2 第二認証パスワード用メールアドレス変更確認画面

### 3.2 エラー要因

- ・ 画面に表示されるエラー文言
- ・ エラーとなった原因
- ・ 対処方法

について表 3.2.1 に示します。

表 3.2.1 エラー文言による原因および対処方法（1 / 9）

エラー文言	エラーが出力されるサービス								エラーとなった原因	対処方法	
	認証画面	パスワード変更	宛先リスト登録内容確認	宛先リスト編集	宛先リスト削除	暗証番号変更	着信課金用発信指定変更	IP 課金用発信指定変更			受信ファイル種別選択
お客様のユーザIDが正しく入力されていません。 半角数字で入力してください。	○									【USERID】が未入力。 【USERID】に数字以外を入力。	お客様の USERID を正しく入力し直してください。
お客様のパスワードが正しく入力されていません。 半角英数字で入力してください。	○									【PASSWD】が未入力。	お客様の PASSWD を正しく入力し直してください。
お客様のご利用メールアドレスが正しく入力されていません。	○									【メールアドレス】が ・未入力 ・規定外の文字を入力	お客様のご利用メールアドレスを正しく入力し直してください。
お客様のご利用メールアドレスが正しく入力されていません。 入力されたメールアドレスが長すぎます。	○									【メールアドレス】に入力された内容が長すぎる。	お客様のご利用メールアドレスを正しく入力し直してください。
お客様はこのサービスをご利用できません。	○									【USERID】が本サービスを利用できるお客様のIDでない。	本サービスは、BizFAX スマートキャストの ・インターネット接続型 ・閉域接続型 ・FAX 接続型 各契約者の方のみ利用可能です。
お客様のユーザID/パスワード/ご利用メールアドレスのいずれかに誤りがあります。 正しく入力しログインしてください。	○									【USERID】 【PASSWD】 【メールアドレス】 のいずれかがお客様の BizFAX スマートキャスト利用情報と合致しない。	お客様の USERID/PASSWD/メールアドレスを正しく入力し直してください。
第二認証パスワードが正しく入力されていません。 半角英数字で入力してください。	○									【第二認証パスワード】が未入力。	第二認証パスワードを正しく入力し直してください。
入力された第二認証パスワードに誤りがあります。再度入力してください。	○									【第二認証パスワード】が第二認証パスワード用メールアドレスに送信された内容と合致しない。	第二認証パスワードを正しく入力し直してください。
入力された第二認証パスワードが誤っています。再度ログインからやり直してください。	○									【第二認証パスワード】の入力誤りが、所定回数を超えた。	一定時間待機後、ユーザ認証からやり直してください。
第二認証パスワードの有効期限が切れています。 もう一度ログインし直してください。	○									第二認証パスワードの有効期限が切れた。	ユーザ認証からやり直してください。



表 3.2.1 エラー文言による原因および対処方法（2／9）

エラー文言	エラーが出力されるサービス								エラーとなった原因	対処方法	
	認証画面	パスワード変更	宛先リスト登録内容確認	宛先リスト編集	宛先リスト削除	暗証番号変更	着信課金用発信指定変更	IP課金用発信指定変更			受信フアイル種別選択
それぞれのパスワードは半角英数字で入力してください。		○								「現在のパスワード」 「新しいパスワード」 「確認のための新しいパスワード」 のいずれかが未入力、または6桁未満。	3つとも半角英数字6桁以上で正しく入力してください。
入力／再入力された新パスワードが一致しません。		○								「新しいパスワード」と 「確認のための新しいパスワード」 に入力された値が一致しない。	同じ値を入力してください。
入力された旧パスワードが違います。 パスワードは変更されませんでした。		○								「現在のパスワード」に入力された値が、現在のパスワードと一致しないため、パスワード変更処理が完了しなかった。	「現在のパスワード」にお客さまの正しいパスワードを入力してください。
お客様はこのサービスをご利用できません。 宛先リストのご利用には契約が必要です。			○							お客さまは「グループ指定通信機能契約者」でない。	別途お申込が必要です。
宛先リスト番号は半角数字4桁で入力してください。			○							宛先リスト番号が未入力または半角数字以外が入力された。	半角数字4桁にて0000～9999で入力してください。
リストに登録する宛先が長すぎます。				○						宛先電話番号に入力された値が長すぎる。	電話番号の場合は半角数字18桁まで、メールアドレスの場合は半角255文字までで入力してください。
宛先として入力された電話番号に誤りがあります。				○						宛先電話番号に入力された電話番号が数字以外で構成されている。	電話番号は半角数字で入力してください。ハイフン等は使用しないでください。
宛先として入力されたメールアドレスに誤りがあります。				○						宛先電話番号に入力されたメールアドレスが正しくない。	メールアドレスはフルドメインで入力してください。 例) yama@abc.def.jp
宛先に登録する漢字宛名が長すぎます。				○						漢字宛名に入力された値が長すぎる。	最大で半角64文字<byte>までで入力してください。 半角カナ文字についても1byteとして扱われます。
宛先に登録する漢字宛名に誤りがあります。				○						漢字宛名に登録できない文字（「”」「,」）が使用された。	登録できない文字は入力しないでください。
リストに登録する宛先が1件もありません。 リスト毎削除する場合には「リストを削除」で行ってください。				○						宛先電話番号が1件も入力されていない。	1件以上登録が必要です。リストの内容を全て削除する場合には宛先リスト削除画面で行ってください。

表 3.2.1 エラー文言による原因および対処方法 (3 / 9)

エラー文言	エラーが出力されるサービス										エラーとなった原因	対処方法
	認証画面	パスワード変更	宛先リスト登録内容確認	宛先リスト編集	宛先リスト削除	暗証番号変更	着信課金用発信指定変更	IP課金用発信指定変更	受信ファイル種別選択	第二認証パスワード送付先メールアドレス変更		
お客様はこのサービスをご利用できません。 発信指定型着信課金／発信指定型IP課金のご契約が必要です。						○					お客さまは「発信者指定型着信課金契約者」または「発信者指定型ファクシミリ案内IP課金契約者」でない。	別途お申込が必要です。
それぞれの暗証番号は半角数字4桁で入力してください。						○					「現在の暗証番号」 「新しい暗証番号」 「確認のための新しい暗証番号」 のいずれかが未入力 4桁未満 半角数字以外	3つとも半角数字4桁で正しく入力してください。
入力／再入力された新暗証番号が一致しません。						○					「新しい暗証番号」と 「確認のための新しい暗証番号」 に入力された値が一致しない。	同じ値を入力してください。
入力された旧暗証番号が違います。 暗証番号は変更されませんでした。						○					「現在の暗証番号」に入力された値が、現在の暗証番号と一致しないため、暗証番号変更処理が完了しなかった。	「現在の暗証番号」にお客さまの正しい暗証番号を入力してください。
お客様はこのサービスをご利用できません。 発信指定型着信課金のご契約が必要です。							○				お客さまは「発信者指定型着信課金契約者」でない。	別途お申込が必要です。
お客様はこのサービスをご利用できません。 発信指定型IP課金のご契約が必要です。								○			お客さまは「発信者指定型ファクシミリ案内IP課金契約者」でない。	別途お申込が必要です。
暗証番号は半角数字4桁で入力してください。							○	○			暗証番号が未入力 4桁未満 半角数字以外	半角数字4桁で正しく入力してください。
入力された暗証番号が違います。							○	○			暗証番号に入力された値が、BizFAX スマートキャストの暗証番号と一致しない。	お客さまの正しい暗証番号を入力してください。
発信指定番号は半角数字または*一つで入力してください。 (*一つはすべての地域を発信指定地域と見なします)							○	○			発信指定番号入力ボックスに半角数字以外で入力された。	半角数字で入力してください。

表 3.2.1 エラー文言による原因および対処方法（4／9）

エラー文言	エラーが出力されるサービス								エラーとなった原因	対処方法	
	認証画面	パスワード変更	宛先リスト登録内容確認	宛先リスト編集	宛先リスト削除	暗証番号変更	着信課金用発信指定変更	IP課金用発信指定変更			受信ファイル種別選択
変更する発信指定番号が入力されていません。						○	○			発信指定番号入力ボックスになにも入力されずに変更ボタンが押された。	変更する発信指定番号を入力してください。
変更元の発信指定番号が指定されていません。						○	○			発信指定番号リストにて変更したい発信指定番号の行が選択されていない。	変更したい発信指定番号の行を選択してください。
変更元の発信指定番号の指定に誤りがあります。						○	○			発信指定番号リストにて発信指定番号の行でない場所が選択された。	変更したい発信指定番号の行を選択してください。
削除する発信指定番号が指定されていません。						○	○			発信指定番号リストにて削除したい発信指定番号の行が選択されていない。	削除したい発信指定番号の行を選択してください。
削除する発信指定番号の指定に誤りがあります。						○	○			発信指定番号リストにて発信指定番号の行でない場所が選択された。	削除したい発信指定番号の行を選択してください。
発信指定番号は1件以上の登録が必要です。						○	○			発信指定番号リストに1件も入力されていない状態で登録しようとした。	必ず1件以上登録してください。
ネットワークが故障中のためサービスを休止させて頂いています。ご面倒ですが暫くたってから再度アクセスしてください。	○		○			○	○			WEBサーバがメンテナンス中。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。WEBサーバをメンテナンスしているので、各種設定変更サービスはしばらくの間ご利用になれません。
ネットワークが故障中のためサービスを休止させて頂いています。ご面倒ですが暫くたってから再度アクセスしてください。パスワードは変更されませんでした。		○								WEBサーバがメンテナンス中のためパスワード変更処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。WEBサーバをメンテナンスしているので、各種設定変更サービスはしばらくの間ご利用になれません。
ネットワークが故障中のためサービスを休止させて頂いています。ご面倒ですが暫くたってから再度アクセスしてください。ご指定の宛先リストは変更されませんでした。				○						WEBサーバがメンテナンス中のため宛先リスト変更処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。WEBサーバをメンテナンスしているので、各種設定変更サービスはしばらくの間ご利用になれません。

表 3.2.1 エラー文言による原因および対処方法（5 / 9）

エラー文言	エラーが出力されるサービス								エラーとなった原因	対処方法	
	認証画面	パスワード変更	宛先リスト登録内容確認	宛先リスト編集	宛先リスト削除	暗証番号変更	着信課金用発信指定変更	IP課金用発信指定変更			受信フアイル種別選択
ネットワークが故障中のためサービスを休止させて頂いています。ご面倒ですが暫くたってから再度アクセスしてください。ご指定の宛先リストは削除されませんでした。					○					WEBサーバがメンテナンス中のため宛先リスト削除処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。WEBサーバをメンテナンスしているため、各種設定変更サービスはしばらくの間ご利用になれません。
ネットワークが故障中のためサービスを休止させて頂いています。ご面倒ですが暫くたってから再度アクセスしてください。暗証番号は変更されませんでした。						○				WEBサーバがメンテナンス中のため暗証番号変更処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。WEBサーバをメンテナンスしているため、各種設定変更サービスはしばらくの間ご利用になれません。
ネットワークが故障中のためサービスを休止させて頂いています。ご面倒ですが暫くたってから再度アクセスしてください。発信指定番号リストは変更されませんでした。							○	○		WEBサーバがメンテナンス中のため発信指定テーブル変更処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。WEBサーバをメンテナンスしているため、各種設定変更サービスはしばらくの間ご利用になれません。
ネットワークが故障中です。暫くたってからもう一度ログインしてください。	○									ログインボタンを押して頂いた時に、ネットワーク上の装置で故障が発生したため、認証処理が完了しなかった。	再度認証画面で必要事項を入力してログインしてください。
ネットワークが故障中です。暫くたってからもう一度サービスを選択してください。			○		○	○	○			ネットワーク上の装置で故障が発生したため、処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。サービスを選択して頂き、再度必要事項を入力して実行し直してください。
ネットワークが故障中です。暫くたってからもう一度サービスを選択してください。パスワードは変更されませんでした。		○								ネットワーク上の装置で故障が発生したため、パスワード変更処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。再度パスワード変更サービスを実行してください。

表 3.2.1 エラー文言による原因および対処方法（6 / 9）

エラー文言	エラーが出力されるサービス								エラーとなった原因	対処方法	
	認証画面	パスワード変更	宛先リスト登録内容確認	宛先リスト編集	宛先リスト削除	暗証番号変更	着信課金用発信指定変更	I P 課金用発信指定変更			受信フ ァイル種別選択
ネットワークが故障中です。暫くたってからもう一度サービスを選択してください。ご指定の宛先リストは変更されませんでした。				○						ネットワーク上の装置で故障が発生したため、宛先リスト変更処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。再度宛先リスト変更サービスを実行してください。
ネットワークが故障中です。暫くたってからもう一度サービスを選択してください。ご指定の宛先リストは削除されませんでした。					○					ネットワーク上の装置で故障が発生したため、宛先リスト削除処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。再度宛先リスト削除サービスを実行してください。
ネットワークが故障中です。暫くたってからもう一度サービスを選択してください。暗証番号は変更されませんでした。						○				ネットワーク上の装置で故障が発生したため、暗証番号変更処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。再度暗証番号変更サービスを実行してください。
ネットワークが故障中です。暫くたってからもう一度サービスを選択してください。発信指定番号リストは変更されませんでした。							○	○		ネットワーク上の装置で故障が発生したため、発信指定テーブル変更処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。再度発信指定テーブル変更サービスを実行してください。
サービスが大変混みあっています。暫くたってからもう一度ログインしてください。	○									ログインボタンを押して頂いた時に、WEBサーバの処理が混みあっていた。	再度認証画面で必要事項を入力してログインしてください。
サービスが大変混みあっています。暫くたってからもう一度サービスを選択してください。			○			○	○	○		WEBサーバの処理が混みあっていた。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。サービスを選択して頂き、再度必要事項を入力して実行し直してください。
サービスが大変混みあっています。暫くたってからもう一度サービスを選択してください。パスワードは変更されませんでした。		○								WEBサーバの処理が混みあっていたため、パスワード変更処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。再度パスワード変更サービスを実行してください。

表 3.2.1 エラー文言による原因および対処方法（7 / 9）

エラー文言	エラーが出力されるサービス								エラーとなった原因	対処方法	
	認証画面	パスワード変更	宛先リスト登録内容確認	宛先リスト編集	宛先リスト削除	暗証番号変更	着信課金用発信指定変更	IP課金用発信指定変更			受信フアイル種別選択
サービスが大変混みあっています。暫くたってからもう一度サービスを選択してください。ご指定の宛先リストは変更されませんでした。				○						WEBサーバの処理が混みあっていたため、宛先リスト変更処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。再度宛先リスト変更サービスを実行してください。
サービスが大変混みあっています。暫くたってからもう一度サービスを選択してください。ご指定の宛先リストは削除されませんでした。					○					WEBサーバの処理が混みあっていたため、宛先リスト削除処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。再度宛先リスト削除サービスを実行してください。
サービスが大変混みあっています。暫くたってからもう一度サービスを選択してください。暗証番号は変更されませんでした。						○				WEBサーバの処理が混みあっていたため、暗証番号変更処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。再度暗証番号変更サービスを実行してください。
サービスが大変混みあっています。暫くたってからもう一度サービスを選択してください。発信指定番号リストは変更されませんでした。							○	○		WEBサーバの処理が混みあっていたため、発信指定テーブル変更処理が完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。再度発信指定テーブル変更サービスを実行してください。
ネットワークが故障中のため、パスワードが変更されていない可能性があります。ご面倒ですが、ログイン画面よりアクセスし直してご確認ください。		○								ネットワーク上の装置で故障が発生したため、パスワード変更処理が完了したかどうか不明。	認証画面にて、新パスワードでログインできるか確認してください。ログインできなければ、パスワードは変更されていないので、旧パスワードでログインしてください。
ネットワークが故障中のため、宛先リストが変更されていない可能性があります。ご面倒ですが、再度宛先リストの登録内容をご確認ください。				○						ネットワーク上の装置で故障が発生したため、宛先リスト変更処理が完了したかどうか不明。	該当の宛先リストの登録内容をご確認ください。

表 3.2.1 エラー文言による原因および対処方法（8 / 9）

エラー文言	エラーが出力されるサービス										エラーとなった原因	対処方法
	認証画面	パスワード変更	宛先リスト登録内容確認	宛先リスト編集	宛先リスト削除	暗証番号変更	着信課金用発信指定変更	IP課金用発信指定変更	受信ファイル種別選択	第二認証パスワード送付先メールアドレス変更		
ネットワークが故障中のため、宛先リストが削除されていない可能性があります。 ご面倒ですが、再度宛先リストの登録内容をご確認ください。					○						ネットワーク上の装置で故障が発生したため、宛先リスト削除処理が完了したかどうか不明。	該当の宛先リストの登録内容をご確認ください。
ネットワークが故障中のため、暗証番号が変更されていない可能性があります。 ご面倒ですが、再度暗証番号変更画面でご確認ください。						○					ネットワーク上の装置で故障が発生したため、暗証番号変更処理が完了したかどうか不明。	発信指定テーブル変更サービスにて、新暗証番号でログインできるか確認してください。 ログインできなければ、暗証番号は変更されていませんので、旧暗証番号でログインしてください。
ネットワークが故障中のため、発信指定番号リストが変更されていない可能性があります。 ご面倒ですが、再度発信指定番号リストの登録内容をご確認ください。							○	○			ネットワーク上の装置で故障が発生したため、発信指定テーブル変更処理が完了したかどうか不明。	該当の発信指定テーブルの登録内容をご確認ください。
お客様の指定されたページはご利用できません。 再度認証画面からアクセスし直してください。	○	○	○	○	○	○	○	○	○		お客様の認証情報がクリアされた。 ブラウザの「戻る」ボタンでページを移動した場合に発生。	ブラウザの「戻る」ボタンを使用するとお客様の認証情報がクリアされてしまう場合があります。 再度、認証画面よりログインし直してください。
既にお客様が要求されているサービスは処理中です。 こちらのページからはアクセスできません。	○	○	○	○	○	○	○	○	○		認証完了後、複数のブラウザ画面が立ち上げられ、片方の画面で送信実行中に別画面からも送信された。	ブラウザ画面は必ず一つでご利用ください。
メンテナンス中のため、只今ご利用できません。登録内容は変更されませんでした。	○		○	○	○	○	○	○	○		WEBサーバがメンテナンス中のため、お客様情報を書き換えるサービスが完了しなかった。	この各種設定変更サービスは受け付けられませんでした。 WEBサーバをメンテナンスしているため、各種設定変更サービスはしばらくの間ご利用になれません。 ※なおメンテナンス期間については、認証画面等で事前にアナウンスさせていただいております。
ただいま処理実行中です。	○	○	○	○	○	○	○	○	○		各種処理実行ボタンが複数回数押された。	処理実行ボタンは1回しか押さないでください。
FAX 型接続サービスをご利用のお客様はこのサービスをご利用できません。								○			FAX 接続型をご契約しているお客様が受信ファイル種別設定を行おうとした。	本機能を利用するのはインターネット接続型・閉域接続型をご契約しているお客様のみとなります。

表 3.2.1 エラー文言による原因および対処方法（9／9）

エラー文言	エラーが出力されるサービス										エラーとなった原因	対処方法	
	認証画面	パスワード変更	宛先リスト登録内容確認	宛先リスト編集	宛先リスト削除	暗証番号変更	着信課金用発信指定変更	I P 課金用発信指定変更	受信フ ァイル種別選択	第二認証パスワード送付先メールアドレス変更			
新メールアドレスが正しく入力されていません。											○	メールアドレスが ・未入力 ・規定外の文字を入力 ・入力されたメールアドレスが長すぎる	お客さまのご利用メールアドレスを正しく入力し直してください。
入力／再入力された新メールアドレスが一致しません。											○	新メールアドレスと確認用のメールアドレスが一致していない	新メールアドレスと確認用メールアドレスを正しく入力し直してください。
入力された旧第二認証パスワード用メールアドレスが違います。第二認証パスワード用メールアドレスは変更されませんでした。											○	「現在のメールアドレス」に入力された値が、現在の第二認証パスワード用メールアドレスと一致しないため、メールアドレス変更処理が完了しなかった。	「現在のメールアドレス」にお客さまの正しいご利用メールアドレスを入力してください。
第二認証パスワードが正しく入力されていません。半角英数字で入力してください。											○	第二認証パスワードが ・未入力 ・規定外の文字を入力	第二認証パスワードを正しく入力し直してください。
入力された第二認証パスワードに誤りがあります。再度入力してください。											○	【第二認証パスワード】が第二認証パスワード用メールアドレスに送信された内容と合致しない。	第二認証パスワードを正しく入力し直してください。
第二認証パスワードの有効期限が切れています。再度、メールアドレスの変更手続きからやり直してください。											○	第二認証パスワードの有効期限が切れている	新メールアドレスの入力からやり直してください。